

平成16年 (2004年)

久米島町議会会議録

第2回定例会 (6月28日～6月30日)

3日間

久米島町議会

目 次

目 次	I
平成16年第2回定例会一般質問通告表	III
平成16年第2回久米島町議会定例会会期日程	V

〈平成16年第2回久米島町議会定例会（6月28日）〉

（1日目）

第1号（6月28日）

出席議員	1
議事日程第1号	2
開会	3
日程第1 会議録署名議員の指名	3
日程第2 会期の決定	3
散会	3

〈平成16年第2回久米島町議会定例会〉

（2日目）

第2号（6月29日）

出席議員	5
議事日程第2号	6
開会	7
日程第1 会議録署名議員の指名	7
日程第2 議長諸般の報告	7
日程第3 一般質問	7
散会	50

〈平成16年第2回久米島町議会定例会〉

（3日目）

第3号（6月30日）

出席議員	51
議事日程第3号	52
開会	53
日程第1 会議録署名議員の指名	53
日程第2 報告第1号 平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について	53
日程第3 報告第2号 平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書	54

日程第4	報告第3号	平成15年度久米島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書……	55
日程第5	同意第1号	教育委員任命について ……………	56
日程第6	同意第2号	久米島町固定資産評価審査委員の選任について ……………	58
日程第7	承認第4号	専決処分の承認について（平成15年度久米島町老人保健 特別会計補正予算） ……………	58
日程第8	承認第5号	専決処分の承認について（久米島町国民健康保険税条例 の一部を改正する条例） ……………	59
日程第9	承認第6号	専決処分の承認について（久米島町税条例の一部を改正 する条例） ……………	60
日程第10	承認第7号	専決処分の承認について（平成16年度久米島町下水道事 業特別会計予算の組替え） ……………	62
日程第11	承認第8号	専決処分の承認について（平成15年度久米島町一般会計 補正予算（第7号） ……………	63
日程第12	議案第40号	久米島町廃棄物減量等推進審議会条例 ……………	65
日程第13	議案第41号	久米島町兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例…	67
日程第14	議案第42号	久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正す る条例） ……………	68
日程第15	発議第4号	郵政民営化に関する意見書 ……………	69
日程第16	発議第5号	義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員給与費の義務 教育費国庫負担制度からの適用除外に反対する意見書 ……………	71
日程第17	発議第6号	安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と 「5つのかける運動」の励行の決議 ……………	72
閉会		……………	74

平成16年第2回定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	頁
1	崎村稔議員	1. 堆肥工場建設について	7p～10p
		2. 久米島ボタルの保護について	
2	内間久栄議員	1. 嘉手苺、儀間、山城地域の下水道整備促進方について	10p～13p
		2. 基幹道路（北原椎名線）の県道路への継続の計画は	
		3. 町火葬場に霊柩車の配置の考えは	
3	上里総功議員	1. 久米島多目的公園整備事業について	13p～16p
		2. 河川整備について	
4	本永朝辰議員	1. 道路整備について	16p～18p
		2. バーデハウス久米島利用者への助成について	
5	平良朝幸議員	1. タチジャミ周辺の管理について	18p～23p
		2. 高速回線の普及について	
6	宮里洋一議員	1. 町内の農道等、危険箇所の点検と対策	23p～24p
7	仲村昌慧議員	1. 鳥島射爆場でのミサイル試験について	24p～28p
		2. 大岳地区へのユイマール館の設置について	
8	幸地良雄議員	1. ノニ（ヤエヤマアオキ）の盗伐防止と植栽普及について	28p～31p
		2. 台風4号による農作物被害農家への支援策について	
9	翁長英夫議員	1. 比屋定一般農道の進捗状況について	31p～35p
		2. 県立自然公園（通称：タチザミ）周辺美化整備について	
		3. 年金問題について	

10	平田勉議員	1. 情報化推進について	35p～40p
		2. 総合交通システムについて	
11	上江洲盛元議員	1. 県道シマウイーの道路拡張とそれに伴う諸施策について	40p～45p
		2. 仲泊地区宅地開発事業（阿里第1地区65戸について）	
		3. 仲泊地区宅地開発事業（阿里第2地区68戸について）	
		4. 仲泊地区宅地開発事業について	
		5. 観光資源としてのヤジャーガマについて	
		6. 自衛隊の鳥島への実弾ミサイル発射訓練について	
12	仲原健議員	1. 久米島町内土地改良区への育成補助金の適正化について	46p～49p
		2. 阿里川の整備（浚い）について	

平成16年 第2回久米島町議会定例会 会期日程

開 会 平成16年6月28日（月） 会期3日間
閉 会 平成16年6月30日（水）

月 日	会議区分	開議時刻	摘 要
6月28日 （月）	本会議	午前10時	<ul style="list-style-type: none"> ○開会 ○会議録署名議員の指名 ○会期の決定
6月29日 （火）	本会議	午前10時	<ul style="list-style-type: none"> ○開会 ○会議録署名議員の指名 ○議長諸般の報告 ○一般質問
6月30日 （水）	本会議	午前10時	<ul style="list-style-type: none"> ○開会 ○会議録署名議員の指名 ○報告第1号 平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について ○報告第2号 平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書 ○報告第3号 平成15年度久米島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書 ○同意第1号 教育委員任命について ○同意第2号 久米島町固定資産評価審査委員の選任について ○承認第4号 専決処分の承認について（平成15年度久米島町老人保健特別会計補正予算） ○承認第5号 専決処分の承認について（久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例） ○承認第6号 専決処分の承認について（久米島町税条例の一部を改正する条例） ○承認第7号 専決処分の承認について（平成16年度久米島町下水道事業特別会計予算の組替え） ○承認第8号 専決処分の承認について（平成15年度久米島町一般会計補正予算（第7号）） ○議案審議（即決案件） <ul style="list-style-type: none"> 議案第40号 久米島町廃棄物減量等推進審議会条例 議案第41号 久米島町兼城湾港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例 議案第42号 久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正する条例 ○発議第4号 郵政民営化に関する意見書 ○発議第5号 義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員給与費の義務教育費国庫負担制度からの適用除外に反対する意見書 ○発議第6号 安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と「5つのかける運動」の励行の決議 ○閉会

平成 1 6 年 (2 0 0 4 年)

第 2 回 久 米 島 町 議 会 定 例 会

1 日 目

6 月 2 8 日

平成16年 第2回久米島町議会定例会

会議録 第1号

招集年月日	平成16年6月28日 (月曜日)			
招集の場所	久米島町議会議事堂			
開閉会日時 及び宣言	開会	6月28日 午前10時00分	議長	仲地宗市
	散会	6月28日 午前10時03分	議長	仲地宗市
応招議員 出席議員 出席18名 欠席0名	議席番号	氏名	議席番号	氏名
	1番	山城宗太郎	10番	上江洲盛元
	2番	翁長英夫	11番	内間久栄
	3番	宮里洋一	12番	大田哲也
	4番	仲村昌慧	13番	真栄平勝政
	5番	宮田勇	14番	平良朝幸
	6番	上里総功	15番	仲原健
	7番	崎村稔	16番	本永朝辰
	8番	幸地良雄	17番	國吉弘志
	9番	平田勉	18番	仲地宗市
(不応招) 欠席議員				
会議途中退席議員	番		番	
開議後出席議員	番		番	
公務欠席議員	番		番	
	番			
会議録署名議員	1番	山城宗太郎	2番	翁長英夫
職務のため会議に 出席した者	職名	氏名	職名	氏名
	事務局長	仲宗根秀吉	係長	日高清有
			書記	上原あゆみ
地方自治法第121条により説明のため議場に参加した者の職氏名				
職名	氏名	職名	氏名	
町長		教育総務課長	太田喜功	
助役	長井聰	生涯学習課長	吉元幸信	
収入役	松元徹	文化課長	与座勇	
教育長	喜久里幸雄	住民課長	神里勇	
総務課長	平田光一	福祉課長	平良進	
行政改革推進室長	仲村渠一男	保健衛生課長	山城英明	
企画財政課長	山城保雄	水道課長	又吉敏雄	
建設課長	神里稔	税務課長	比嘉・	
商工観光課長	盛本實	出納室長	伊良皆真秀	
農林水産課長	大田治雄	空港課長	仲地泰	
農業委員会事務局長	宮里剛	消防長	幸地猛	

平成16年 第2回久米島町議会定例会

議事日程〔第1号〕

平成16年6月28日(月)

午前10時00分 開会

日程	議案番号	件名	頁
第1		会議録署名議員の指名	3p
第2		会期の決定	3p
		散会	3p

(午前 10時00分 開議)

○ 議長 仲地宗市

おはようございます。ただいまから平成16年 第2回久米島町議会定例会を開会します。

日程第1 会議録署名議員の指名

○ 議長 仲地宗市

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、1番山城宗太郎議員、2番翁長英夫議員を指名します。

日程第2 会期の決定

○ 議長 仲地宗市

日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日6月28日から6月30日までの3日間にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、会期は本日6月28日から6月30日までの3日間に決定しました。

本日は散会します。

(午前 10時03分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

久米島町議会議長 仲地 宗市

署名議員（議席番号1番） 山城 宗太郎

署名議員（議席番号2番） 翁長 英夫

平成 1 6 年 (2 0 0 4 年)

第 2 回 久 米 島 町 議 会 定 例 会

2 日 目

6 月 2 9 日

平成16年 第2回久米島町議会定例会

会議録 第2号

招集年月日	平成16年6月29日 (火曜日)			
招集の場所	久米島町議会議事堂			
開閉会日時 及び宣言	開会	6月29日 午前10時00分	議長	仲地宗市
	散会	6月29日 午後3時45分	議長	仲地宗市
応招議員 出席議員 出席18名 欠席0名	議席番号	氏名	議席番号	氏名
	1番	山城 宗太郎	10番	上江洲 盛元
	2番	翁長 英夫	11番	内間 久栄
	3番	宮里 洋一	12番	大田 哲也
	4番	仲村 昌慧	13番	真栄平 勝政
	5番	宮田 勇	14番	平良 朝幸
	6番	上里 総功	15番	仲原 健
	7番	崎村 稔	16番	本永 朝辰
	8番	幸地 良雄	17番	國吉 弘志
	9番	平田 勉	18番	仲地 宗市
(不応招) 欠席議員				
会議途中退席議員	番		番	
開議後出席議員	番		番	
公務欠席議員	番		番	
	番			
会議録署名議員	3番	宮里 洋一	4番	仲村 昌慧
職務のため会議に 出席した者	職名	氏名	職名	氏名
	事務局長	仲宗根 秀吉	係長	日高 清有
			書記	上原 あゆみ
地方自治法第121条により説明のため議場に出席した者の職氏名				
職名	氏名	職名	氏名	
町長	高里 久三	教育総務課長	太田 喜功	
助役	長井 聡	生涯学習課長	吉元 幸信	
収入役	松元 徹	文化課長	与座 勇	
教育長	喜久里 幸雄	住民課長	神里 勇	
総務課長	平田 光一	福祉課長	平良 進	
行政改革推進室長	仲村渠 一男	保健衛生課長	山城 英明	
企画財政課長	山城 保雄	水道課長	又吉 敏雄	
建設課長	神里 稔	税務課長	比嘉 眞	
商工観光課長	盛本 實	出納室長	伊良皆 眞秀	
農林水産課長	大田 治雄	空港課長	仲地 泰	
農業委員会事務局長	宮里 剛	消防長	幸地 猛	

平成16年 第2回久米島町議会定例会

議事日程〔第2号〕

平成16年6月29日（火）

午前10時00分 開会

日程	議案番号	件名	頁
第1		会議録署名議員の指名	7p
第2		議長諸般の報告	7p
第3		一般質問	7p
		1. 崎村稔議員	7p～10p
		2. 内間久栄議員	10p～13p
		3. 上里総功議員	13p～16p
		4. 本永朝辰議員	16p～18p
		5. 平良朝幸議員	18p～23p
		6. 宮里洋一議員	23p～24p
		7. 仲村昌慧議員	24p～28p
		8. 幸地良雄議員	28p～31p
		9. 翁長英夫議員	31p～35p
		10. 平田勉議員	35p～40p
		11. 上江洲盛元議員	40p～45p
		12. 仲原健議員	46p～49p
		散会	49p

(午前 10時00分 開議)

○ 議長 仲地宗市

おはようございます。

本日の会議を開きます。

ご報告します。

盛長容子さんから会議傍聴の申出がありましたので、許可しました。

日程第1 会議録署名議員の指名

○ 議長 仲地宗市

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、3番宮里洋一議員、4番仲村昌慧議員を指名します。

日程第2 議長諸般の報告

○ 議長 仲地宗市

日程第2、議長諸般の報告。

平成16年3月久米島町議会定例会以降、私が出席しました会議等の概要をお手元に配布してありますので、ご覧になっていただきたいと思います。

これで諸般の報告を終わります。

○ 議長 仲地宗市

次に、地方自治法第235条の2第3項の規定により、例月出納検査の結果報告書がお手元にお配りしましたとおりです。

日程第3 一般質問

○ 議長 仲地宗市

日程第3、ただいまから一般質問を行います。

一般質問の回数は、久米島町議会会議規則

第55条第1項の規定により、一括質問を含め、各項目ごとに3回まで許可します。また、発言時間は、久米島町議会会議規則第56条第1項の規定によって、30分以内とします。

順次発言を許します。

7番崎村稔議員。

(崎村稔議員登壇)

○ 7番 崎村稔議員

登壇する前に訂正があります。

クメジマボタルの保護についての下から6行目、「いたしがえしだったと思います。」の次ですね、「おととしは」となっておりますけれども、これを「去年」に直して下さい。「去年」の間違いです。

おはようございます。7番崎村です。2点ばかり質問しますので、よろしくお願い致します。

1番目に、堆肥工場建設について。30年ほど前までは久米島の農家も、牛、馬、豚、山羊、鳥などを飼っていて、土づくりは自給自足で営んでいました。食糧豊富な近代になってその家畜も必要としなくなり、だんだんと畑は剥げてきております。農業の原点は土づくりです。町長の施政方針にもうたってあった建設計画はどうなっているか質問致します。

2点目、クメジマボタルの保護について。クメジマボタルが生息している川の上流やその側でも、農家は作物を切り換えるときに時にパワーショベル等で土を天地返しをします。そして雨が降ったら必ずその赤土が流れ出し、川にイーフが溜まり、ホタルの幼虫やカワニナが死滅します。昔からそのいたしがえしだったと思います。去年は4月18、19、20日の3日間、久米島で全国ホタルサミット

も開催されました。「ホタルの里」にするためには、多少の税金を使い、赤土が流れ出す畑は買い上げて自然に戻すべきです。教育長の所見を伺います。

以上、よろしく申し上げます。

(崎村稔議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

7番崎村議員にお答えする前に、昨日は私の体調不良でせっかくの皆さんが開会し、散会しましたことに対して深くお詫び申し上げます。

では、お答え致します。

堆肥工場建設について。堆肥施設の建設につきましては平成16年度において調査測量及び用地整備の計画をしております。平成17年度に施設の建設予定であります。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

(喜久里幸雄教育長登壇)

○ 教育長 喜久里幸雄

7番崎村稔議員のクメジマボタルの保護について、お答え致します。

クメジマボタルの保護については、崎村議員のご指摘のとおり、赤土の流出はクメジマボタルの幼虫やホタルの餌となるカワニナの生息を危機に陥れております。

昨年開かれた「全国ホタル研究大会久米島大会」は、全国のホタル研究者や一般愛好家などの方々に大きな反響を及ぼし、ホタルに関する問い合わせも増え、ホタル観察ツアーも多く来島しており、また、河川等の流域の

地権者も保護対策に協力的な方々も出て、ホタルの保護についての認識が少しずつ変わってきております。

クメジマボタルの個体数の減少と生息環境のこれ以上の悪化を防ぐためにも、可能であるならばグリーンベルト造成のための土地買い上げが必要であると考えております。

ホタルを自然回生のシンボルと位置付け、今後とも生息環境の保全に努めてまいり所存であります。

(喜久里幸雄教育長降壇)

○ 議長 仲地宗市

7番崎村稔議員。

○ 7番 崎村稔議員

両方とも前向きな答弁でたいへん喜んでおります。再質問は、担当課の課長さんも変わっておりますので、後でまた所見があったら伺いたいと思います。

1番目の堆肥工場建設の件ですけれども、これは登壇したときもお話ししましたが、昔はほとんど自給自足でやっておりました。うちも農家でしたし、主な堆肥は、牛と豚と山羊、そしてその合間に人間の堆肥が少し入っておりましたけれども、うちの点でいいますと、母屋が左斜め後ろの方に豚小屋があって、そして人間のトイレも一緒にありました。豚小屋の造りといいますと、海のサンゴ石灰岩を切り出した石で3つの豚小屋を囲って、その上は、屋根は瓦葺きでありましたけれども。その豚小屋の汁は全部人間のトイレの方に流れ出すような構造になっていて、今思い出しますと、親父なんかは裸足で平気で豚小屋に入って、生の堆肥の上で奮闘しておりましたけれども、私なんかはどうしても雨靴を履いてしか入れないような状態で一生懸命堆肥づ

くりをやった経験があります。そして、人間の堆肥は3つに区切ってあって、3つ目のところに来ますと、ほとんど乾燥したようなカラカラになって、完熟堆肥になっている状態でありましたけれども、夏場は、子どもの頃、私たちは、顔が歪んだ状態でそれをスコップで外に出して、そして2、3カ月雨ざらしにして、そしてそれを畑に持って行ったことが何回もありました。一番きつかったのは、一番多いのは馬小屋の堆肥、馬小屋は母屋の西側にあって、山羊小屋、機械小屋、馬小屋、堆肥小屋、そして肥料小屋と5つに分かれておりましたけれども、そこも瓦葺きでやっていたんですが、最初の頃は馬小屋も天上が高く広くて広々としていたんですが、1カ月、2カ月と時間が経つに連れて堆肥がだんだん詰まってきて、50cm、70cmになってきますとどうしても馬の背中が天上に着くくらいになってくるとはじめて堆肥を、それも1日ばかりで堆肥をフォークで隣の堆肥小屋に移した、すごくきつい経験もやっております。

昔は時間が流れるのが遅くて、たいへん時間があつたからこんなこともできたんですが、今は本当にスピード時代ということで、機械時代で、今はそんなことはやっていませんけれども、畜産農家だけは別ですけれども、畜産農家は今も昔も自家製の堆肥を使っているようでございます。ですから、今、町長の答弁では、17年に建設予定という答弁がありましたが、早めに実施していただいて、建設終了して、1日も早く農家の皆さんに堆肥を供給して、すばらしい土づくりをしてもらって、農業にいそしんでいただければなと望んでいます。

所管課長の所見がありましたら伺いたいと

思います。

なければいいですよ。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

所見ということではありますが、地域自然型のリサイクルということで、地力の低下等が叫ばれておりますので、先程、崎村議員からいろいろありましたように、早く建設していきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

7番崎村稔議員。

○ 7番 崎村稔議員

ありがとうございます。

2点目のクメジマボタルの保護については、これも、本当に自然とのマッチが必要なもので、今年はホタルはずっと復活して、場所としては五枝の松ですよね、五枝の松の方は、去年は上の方で畑を耕したものだから、イーフが流れて全滅状態でしたけれども、今年は何匹か飛んでおりました。少しずつ自然が回復はしておりますが、4、5年したら、2、3年したら農家はどうしても畑を耕しませんので、先程、教育長も言うておりましたけれども、なるべく川の上流にある畑は買い上げて、自然に戻して行ってほしいと思います。

もう一つ、これは他県の鹿児島県のホタルの里の市町村でしたけれども、向こうは川沿いの上流の方1kmくらいから舟でホタルがりして、ゲンジボタルの観察会なんかをやっておりますけれども、規模が違いますので、あまり比較はできないと思いますが、久米島でも嘉手苅の椎名原、今一番ホタルの多いところですよ。椎名原の上流の所と、100mくらい下の下流のところで、今、ホタル観察を

やっておりますけれども、観察する場所としては本当に不十分ですよ。ハブも危ないし、橋の上を取っ手もないし、本当に危険な所がありますけれども、私の要望としては、上流から下流の所まで川沿いに遊歩道を作り、ホテル観察をするような遊歩道を作ってやったらどうかと思います。これは一般質問に通告しておりませんので、所管の課長の所見があったら伺いますけれども。

そして、その遊歩道の下の方にガミミみたいなものを作って、ホテルが産卵しやすいような、生息しやすいような環境も人工的でも作ったら本当にいいと思うんですよ。そういった計画があるかどうかわかりませんが、担当課長のこれまでの所見を伺いたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

与座勇文化課長。

○ 文化課長 与座勇

今の所見についてなんですが、1995年の白瀬川上流の方でクメジマボタルが木村正明氏によって発見されたのはご存じだと思いますが、今おっしゃる自然の遊歩道ということなんですが、この発見された方々に言わせれば、できるだけ自然を壊さないようにした方がいいという意見もありまして、そのことについては、モデル地区を指定して、できるならばクメジマボタル生息地域の地権者に理解を仰ぎ、これからもクメジマボタルの保護をしたいということでございます。

○ 議長 仲地宗市

7番崎村稔議員。

○ 7番 崎村稔議員

今、自然を守るというお話だったんですけども、その周囲は全部野菜農家なんですよ。

野菜畑が点在していて、消毒もしますよね。消毒がすごいんですよ。だから、自然を守る点からは逆に私はいいと思うんですよ。今、意見が違いましたけれども。消毒が激しくて、成虫なんかはけっこうやられていると思うんですが、それは意見の相違かもしれませんけれども、そういう点がありますので、そこもぜひくみ取って、言い方向に今後検討していただきたいと思います。

以上で終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで7番崎村議員の一般質問を終わります。

次、11番内間久栄議員。

(内間久栄議員登壇)

○ 11番 内間久栄議員

本定例会で、私は3点ほど質問致します。

まずはじめに、嘉手苧、儀間、山城地域の下水道整備促進方について。久米島の自然環境を大切に、また、衛生環境の向上を図り、町民が快適な生活をしていただき、長寿で島に住んで良かったと思いを深く持っていただくために、嘉手苧、儀間、山城地域の下水道は早急に整備促進すべきと考えるが、町長の所信についてお伺いします。

2点目、基幹農道、これは北原椎名線の県道路への接続の計画についてお伺いします。現在、大原飛行場線から北原椎名と町道の基幹道路として字儀間の上の方まで整備されておりますが、この道路は儀間、山城間の県道路に接続すると旧具志川村の時は聞いております。この計画について町長はどのような計画をもっておられるかお伺いします。

3点目、町火葬場に霊柩車の配置の考えはないかということですが、今日、一般

的に町民が悲痛に亡くなられたとき、町の火葬場で茶毘をするとき一般の車で火葬場で茶毘をしておりますが、車の借用の可能な家庭はよいですが、そういうことのできない家庭においては、たいへん心配のたねで不自由を感じます。そこで町は不自由される家庭の思いを大切に、亡くなられた方が極楽成仏できるようにしてもらいたいが、霊柩車の配置、これの計画について、町長のお考えをお伺いします。

(内間久栄議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

11番内間議員のご質問にお答えします。山城地域については、美崎及び銭田地域と同様、平成14年度特定環境保全公共下水道事業の全体見直しにおいて、特定環境公共下水道事業にて整備することになっております。嘉手苧、儀間地域については、現在、農業集落排水事業で計画されており、農業集落排水事業で整備した場合には両字で浄化センターを築造しなければならず、維持管理費がかさむため、特定環境保全公共下水道事業の現施設の浄化センターで処理できないか、県下水道課ともに協議しながら事業の見直しを検討しているところであります。

下水道事業は自然環境を守り、衛生的な生活環境の向上を図る目的で整備しており、今後も計画的に事業を推進し、町全体の下水道の整備を図っていきたいと思っております。

2点目の基幹道路の県道路への接続の計画。事業の採択につきましては、経済効果が最初に問われます。補助事業ではたいへん厳

しいものがありますので、財政的に単費で可能なのか、調整をしたいと思っております。

3点目、現在の厳しい状況では、高価な霊柩車の購入は厳しいものがあります。ご質問の趣旨については、委託業者がワゴン車を改造し、希望すれば有償により車の借用ができるようになっております。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

ただいまの答弁で、山城地域は継続で、今の真謝地域ですか、その事業と継続で進めるということでございます。ぜひそのようにしていただきたいと思っております。

儀間、嘉手苧地域ですか、特にその前は、イノーと言っていますけど、地域の町民、また、久米島全町民がその海を利用して、生活の糧にしている地域でもございます。そこが汚染されているのは非常に地域住民の生活の面でもたいへん困ることになるのではないかと思っています。そこで、そういった海の環境、イノーの環境を大切にすることから、早い時期においてその地域を整備していただきたいと思っております。下水道の整備ですね。そういうことで、はっきりした年度とかを示すことはできないかどうか。計画ですね、そのところについてお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

又吉敏雄水道課長。

○ 水道課長 又吉敏雄

ただいまの内間議員の質問にお答え致します。儀間、嘉手苧については、現在、先程、町長から説明がありましたとおり、農業集落排水事業で計画が出ております。それで下水

道の整備としては、事業を検討して、現施設の特定環境保全公共下水道事業で整備すれば維持費も安くなるということで、これから県との協議で事業の見直しをしていきたいと思いを。事業の見直しが終わりましたから、いつ頃できるというのは明確になりますので、現時点ではいつ、何年度に整備するというのは、まだ答弁できない状況であります。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

整備の時期については、特に厳しい財政上、また、作業の段階ではっきり申し上げられないということでもありますので、久米島はご承知のとおり、県立自然公園としても認定されておりますので、ぜひそういった島全体の海域、そして自然公園を守るにおいても、ぜひ着手していただきたいと思いを。

次、基幹道路ですね、これは北原椎名線についてなんですけど、財政が厳しいとか、補助が付かないということで、今のところ難しいようございまして、それに代わる、我々の久米島はやっぱり農業においても、人間が往来するにおいても、やっぱり縦横の基幹的な道路が必要になってくるのではないかと思います。そこで、今回の儀間ダムの計画の中で、その地域から仲里の方に出る道路ができるのか。そのへんについてお答えできれば答えていただきたいと思いを。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

ただいまの件についてお答え致します。儀間川総合開発事業がいよいよ本格的に入ります。今年、来る7月1日に地権者との説

明会がまず行われます。そして、今年のおくには、用地交渉に入っていく予定で、実質工事は、現在平成18年を予定しております。そうしますと、今の儀間の1号線から比嘉3号線まで、儀間川総合開発でダムを整備した場合に横断道路として、今、内間議員がおっしゃっています地点から、この儀間川のダムの堤体を通して比嘉3号線に抜けて、山城に抜ける道が計画されております。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

これについては、儀間ダムの整備事業の一環として山城とのつながりの道路はできるということございまして、質問を終わりたいと思いを。

次、霊柩車の配置についてなんですけれども、今、ワゴン車が配置されているということですが、金額はどのようになっているのか、賃貸の金額ですね。そういった配置がされているんだしたら、住民に広報等を通じて、こういったのがありますということを一公表していただいて、住民にわかってもらうようにご配慮をお願いしたいんですけど。そのへんのことをお考えなのか。

そして、金額についてはどうなっているのか、お伺いしたいと思いを。

○ 議長 仲地宗市

山城英明保健衛生課長。

○ 保健衛生課長 山城英明

送迎用の車両につきましては、約5年くらい前から配置されております。この方は業者の営業で始めたようではありますが、金額につきましては、燃料費並びに運転込みで1万5千円であります。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

賃貸料については1万5千円だと聞いておりますけど、実は私、このジャパレンで久米島のこういった料金ですね、賃貸にしては調査しました。8名、9名乗りで、3時間で1万2千円、これで島の方は40%か50%あたり割安で貸しているということでございます。観光で使っているのか、内容についてはまだ詳しく調べてないということでございます。そういうことで、町がこれを買って委託しているのか、自分で買って、そのワゴン車を使っているのか。高すぎるのではないかと思います。町が買っているんですしたら、そういった使用規定もちゃんと設けて委託するべきではないかと思っておりますけど、そのへんはどういったお考えなのかお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

山城英明保健衛生課長。

○ 保健衛生課長 山城英明

この送迎用の車両につきましては、先程も申し上げましたように委託業者の営業で配置されています。ちなみに5年前から配置されておりますが、当初はけっこうあったようではありますが、最近は年間だいたい10件程度ということで聞いております。

なお、そこの方に車両がありますということは、区長会並びに何らかの集まりの時に広報していくべきだと思っています。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

町の年度間の戸籍事件を調べていましたら、平成15年の4月の報告では、久米島での

届出が66件ございます。そして、16年度の4月の段階で78件ございます。そうとうの数だとは思っていますが、ぜひこういった人数の方々が亡くなられておりますので、そのへんよくご理解いただきまして、今後、財政は厳しいと思うんですけど、そういった霊柩車の配置をぜひお考えになっていただきたいと思います。

以上で私の質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで11番内間久栄議員の一般質問を終わります。

次、6番上里総功議員。

(上里総功議員登壇)

○ 6番 上里総功議員

6番上里です。私の方から2点ほど質問したいと思います。

1点目、久米島多目的公園整備事業について。久米島多目的公園整備事業は、新町建設計画に計画され、国の三位一体改革により計画が先送りになったということであるが、今後どのように進めていくのか。また、久米島多目的公園の海岸側の護岸に設置されている格子がサビて非常に危険な状態になっている。早急に撤去しなければならないが、考えを伺いたい。

2点目、河川整備について。嘉手苅地区西側、久米島高校との間を流れている河川は管理がされてなく、荒れた状態になっている。自然環境の保全と集落環境の整備の観点から、整備する必要があるが、今後の計画は。

(上里総功議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

6番上里議員のご質問にお答えします。久米島多目的公園整備事業について。久米島多目的公園整備については、陸上競技場を予定しておりましたが、ご質問にありますように国の三位一体の改革により当面は休止であります。今後、財政状況を見ながら実施に向けて検討していきたいと思っております。

それから、久米島多目的公園の海岸側の防護柵は、サビていて、大変危険でありますので、機会あるごとに県へ要請しているところではありますが、県も予算的に厳しいとのことではありますが、今後も要請していきたいと思っています。

撤去については、県の財産でありますので、可能かどうか、県へ相談したいと思っております。

2点目の河川整備について。この地区は以前に整備された地区でありますので、現地を調査したところ、土砂が堆積していて、雑草が繁茂していますので浚渫をしたいと思っております。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

今、町長の方から、久米島多目的公園整備事業について、当面は休止するということがあります。確かに国の三位一体改革で予算がもらえない状況というのは知っております。それで、私たち久米島の場合はそれ以外にももらえる補助事業があると思うんですよ。といいますのは、防衛施設周辺対策事業、この事業でできないのか。今までこの事業で、

昭和48年から平成14年までに35件、15億6千万円をその事業でやられております。そういうことで、この事業を入れられないのか、そのところをお伺いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

ただいま上里議員からありましたように、これまで予定していたのが防衛予算、おっしゃっている予算を導入して整備を進めようという考えをもっております。先程も町長から答弁がありましたように、補助事業は投入できるんですけども、対応費の問題がありますので、どうしても今の財政状況を見ていかないと、補助であろうとも非常に厳しいという状況でありますので、この財政状況を勘案しながら進めていきたいというふうに考えています。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

補助事業はもらえるが、後の対応費が厳しいということがありますが、それであれば、その埋め立てした、環境を見た場合に、皆さん方はそれで果たしていいのかどうか、行政は。その荒れた土地を見てどのように考えているのか。僕は一番恥ずかしいことだと思いますよ。一応埋立をやって何年も放置されているというのは。これは行政の怠慢だと思うんです。そういうことで、いろんな対応費の問題はあるかと思うんですが、その他に、今、久米島町では、箱物造りに一所懸命働いている。そうなった場合に果たして対応費が無いということが言えるのかどうか。そのところをもっと行政は考えるべきだと思うんですが。

それはどう考えておりますか。

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

○ 町長 高里久三

まったく造らないということではなくて、国の三位一体によって休止ということになっています。もし国の三位一体がなければ今年やっていたものだと思っています。ただ、指摘のように、箱物をたくさん作っていると言ってますけれども、これは前々から計画しているものであって、議会でも良く言っているように、事業はローリング方式で後になったり先になったりということでありますので、いくらやりたいと思っても財源がないとどうしてもできないと。今、怠慢ということは、ちょっと私は言い過ぎではないかなと思うんですけれども、予算があれば来年でもやっていきたいということであります。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

怠慢ということは厳しいということではありますが、せっかく新町計画にも載っているわけですから、それを予算がないからということと言われた場合には、何のためにその計画をしたのかということも問われるわけなんです。

そこで、今後、ぜひ前向きに検討をお願いしてもらいたいと思います。

それと、格子の件なんですけど、県に何回も要請しているということではありますが、あの現状を見ますと、いつ事故が起きてもおかしくない状況である。そこをはたして予算がないからということで放置していいのか。今すぐ、何とかロープで応急措置をするとか、対

策は必要だと思う。県ができなければ町の方で何とかできると思うんですが、どのように考えているのかお伺いします。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答え致します。これは先程も申しましたように、県の財産でございますので、我々の方で勝手に撤去とかはできません。応急措置として、私も現場へ行って写真も撮ってきて調査しましたところ、ただロープだけを張って大丈夫なのか、もう相当落ちているんですよ、実は。下の方もみんな。本当に骨組み、支柱だけ、後はぶら下がっているような状態です。ですから、それが、ただロープを張って可能なのか、現地をもう一度調査して、どういう対策を講じた方がいいのか、あるいはロープを張って大丈夫なのか、その辺ももう一度検討したいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

現状も写して、その資料を持っているんだったら、やっぱり皆さん方も危険と感じているはずだから、何らかの方法を考えないと、事故が起こってからは間に合わないと思うんですよ。

次の質問に移ります。

嘉手苧地区の西側の河川なんですけど、そこは浚渫していきたいということで、前向きな答弁をもらっているんですが、確かに周囲は畑であり、用地買収しなければならない問題はあるかと思いますが、この地域には神聖なウガンジュ、拝所があるわけなんです。そういう面も含めた場合に、文化財的には非常に

価値のある場所であります。そういうことで、浚渫だけではなく、その周辺をひっくるめた整備を何とかお願いできないか。お伺いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答え致します。今、確かにこの河川の方も土砂が溜まって、相当草が生えているんです。拝所があるんですけど、そこも相当雑草が生い茂っておりますので、そのへんも一帯として整備させようと考えております。

ただ、畑については、急に今出てきたものですから、地権者とそういう交渉ができるのか、もう一度その辺を地元とも相談しながら進めてまいりたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員、1番目の方で4回ですから。

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

確かに自然環境の保全と集落環境の整備は新町計画の中でも重要なテーマになっておりますので、ぜひ整備ができることを期待して、私の質問を終わりたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

これで6番上里総功議員の一般質問を終わります。

次、16番本永朝辰議員。

(本永朝辰議員登壇)

○ 16番 本永朝辰議員

16番本永でございます。一般質問を行います。

まず、道路整備についてであります。宇

北原公民館前の道路でございます。この道路につきましては、旧具志川村の時から再三にわたって整備の要請をしたんですけども、未だに実現しておりません。そこで、早めに整備をしてもらいたいが、町長の見解をお伺いします。

同じく道路整備についてであります。宇大原の農道整備についてであります。この道路につきましては、飛行場線から大原下線に通ずる道路でありまして、ここもたいへん利用度の高い路線であります。そういうことで、今、その道路の近くの住民からたいへん不便を被っているわけであります。そこで、ここも早めに整備をしてもらいたいが、町長の見解を伺いたい。

次に、バーデハウス久米島の利用者の助成についてでございます。この度オープンしましたバーデハウス久米島は、海洋深層水を100%使用しての施設であり、地域住民の健康増進はもとより、観光産業の拠点施設として活用が図られ、地域活性化に大きく寄与するものと期待をするものであります。そこで、今後、地域住民はもとより観光客など、多くの方々に喜ばれるような施設にする一環としまして、県内市町村職員へ入場料金の一部を助成することによって利用者も増えるのではないかと考えますが、町長の見解を伺いたい。

(本永朝辰議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

16番本永議員のご質問にお答えします。道路整備について。基盤整備促進事業(農道環境型)の事業により整備できないか、県の関

係課と調整をしていきたいと思っています。

後先になって申し訳ないです。先の方の、この道路につきましては、農村振興総合整備事業により平成19年度から調査測量及び工事を実施する予定であります。

逆になっていますので、ご了承をお願いします。

次に、バーデハウス久米島利用者への助成について。沖縄県市町村職員共済組合の保養施設として施設契約ができないかどうか、現在、調整をしているところでございます。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

今、町長の答弁の中では、この北原公民館前の道路につきましては、平成19年度から整備をするということなんですけれども、平成19年度からといいますのは、要するに2カ年にまたがっているのか、それとも単年度の計画であるのかどうか。そこらへんをお伺いしたいんですが。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答え致します。この道路につきましては、単年度ではなくて、延長が約700mと長いものですから、おそらく2年、3年はかかるかと考えております。

○ 議長 仲地宗市

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

今の答弁では、約2カ年かかるということなんですけれども、特にこの道路につきましては、皆さんもご承知のとおり、町内の幹線

道路といいますか、部落内の、これは一番悪い道路ではないかと思うんですよ。そういうことでありまして、特に早めに整備をしてもらいたいわけですが、今、課長の答弁の中では、約2カ年か3カ年といいますと、非常に地域住民に不便を被るというふうになってしまうと思うんです。ですから、確かに距離はちょっと長いわけですが、できますれば単年度で整備をしてもらえないかと、こういうふうに思います。

そしてまた、もしこれまで整備するまでの間、今、非常にあっちこっちデコボコがありますよね。そこを整備する間は、そこにコーラルを敷いて、応急措置みたいなことはできないかどうか、お伺いします。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答え致します。この事業は、先程もありました農村振興総合整備事業で行うものでありまして、予算の枠が年間決まってくるものですから、道路だけではなく、道路、それから集落道路とか、他にもいろいろメニューがございますので、これだけ1本単年でやるというわけにもいきませんので、やっぱりそれなり時間がかかります。

現地を調査しましたら、やっぱりこれは復帰前ですか、簡易舗装でありまして、相当路面が悪くなっています。ですから、それにつきましては、現地を調査して、先程おっしゃいましたコーラル、あるいはアスファルトで補修が可能なのか、検討してまいりたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

今、課長の答弁でありましたけど、ぜひ早めにコーラル舗装みたいな簡易舗装をしてもらいたいと思います。

同じく、次に道路整備についてなんですけれども、これは大原下線、飛行場線から下線に通ずる道路であります。これも非常に利用度が高いわけでありまして、予算の都合もあると思うんですけれども、早めに整備をしていただきたいと、こういうふうに思います。

次に、バーデハウス久米島、利用者への助成についてなんですけれども、これは、今、市町村互助会でしょうか、県内の宿泊施設に対する助成がありますね。1,500円でしょうか、そういう感じでやれば市町村職員の利用者も多くなるのではないかと思います。ちなみに宜野座村に昨年オープンしましたかなタラソ沖縄ですね、宜野座村にあります。向こうもそういう助成を互助会からあってやっているというふうに聞いております。そういうことでありますので、ぜひそこらへんも考えていただきたいんですが、もう一度答弁をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。先週から沖縄県市町村職員共済組合と調整をやっている途中でございまして、とりあえず町と株式会社オーランドから要請を出してくれということで、今、その作成中でございまして、それを彼等が受け取って、実際に現地に入って、その施設そのものが組合員に適用している施設なのかどうかチェックを受けているということで、今、その方向で作業は進んでおります。

先程、議員がおっしゃったタラソも含めて、この辺の資料も取り寄せいろいろ勉強をしておりますので、そういうかたちの中で、早い時期に施設契約できる方向で進めていきたいというふうに思っております。

○ 議長 仲地宗市

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

はい、わかりました。これは質問にはしていないんだけど、要望といたしまして、今後、町内の方に対しては、例えば1千円の助成ですけれども、これは例えば1万円分購入して、こういった方には行政から1千円くらいの助成をしてもらう方法もあると思うんです。そこらへんも含めて、あるいはその他、町民に多く利用してもらうような助成方法等もあるかと思うんです。そこらへんもひとつご検討していただければと、こういうふうに思います。以上で終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで16番本永朝辰議員の一般質問を終わります。

次、14番平良朝幸議員。

(平良朝幸議員登壇)

○ 14番 平良朝幸議員

14番平良です。3点ほど質問したいと思います。

一つ目、タチジャミ周辺の管理について。タチジャミは観光地として、また学術的にも貴重な地域として注目されている場所であり、長年その地域の整備が待ち望まれていたわけですが、今年、入口に立派な東屋ができ、遊歩道が完成したため気軽に行ける観光地として久米島の観光に寄与することが期待され

ます。

ところがこの地域は、今までなかなか一般の方が行かない所であり、かつ車道もないこともあって、海岸沿いは長年にわたる漂流物の堆積で、せつかくの景観を損なっているのが現状です。早急に美化整備を行ってほしいと思いますが、町としてどう考えているのかお聞きしたい。

2番目、高速回線のADSLについて。平成15年に久米島にも待望の高速回線ADSLが開通し、インターネット通信のレスポンスが改善され、またこれまで不便だった大量のデータも高速で送受信できるようになりました。しかしながら、久米島全地域がその恩恵を受けているのではなく、山城、比嘉、真謝、阿嘉までの久米島の約40%の地域は中継局の設置工事が必要といわれ、その恩恵を未だに受けておりません。地域住民からも早急に開通させてほしいとの強い要望があり、ぜひともNTTと協力して、この地域に高速回線を開通させてほしいと思いますが、町の考えをお聞きしたい。

二つ目、平成13年度に総務庁の情報通信格差是正事業が採択され、平成14年度で光ファイバーケーブルが久米島の一周道路沿いに架設されましたが、現状は公共施設間のローカルネットワークで、一般住民が光通信でそのネットワークに参加できないという状況です。町民が光通信の恩恵を受けるための施策について町はどう考えているのかお聞きしたい。

(平良朝幸議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

14番平良朝幸議員のご質問にお答えします。タチジャミの周辺管理について。この地域の海岸は重機等の乗り入れができないため漂流物等の処理については人力によるため、大変厳しいものがあります。町民を対象としたボランティア等により美化作業ができないものか検討していきたいと思っております。

2点目の高速回線の普及について。久米島町への高速回線整備は、平成15年度に地域住民の高速回線サービス導入の署名活動及び町議会における導入要請決議、議会、町の連名による通信事業者への要請が奏功し、高速回線の整備が実現しました。

しかし、ご指摘のとおり、高速回線整備によるインターネット環境の改善はNTTの仲泊局舎(久米島局舎)に収容された約60%の回線のみが対称となっております。残り約40%を高速化するためにはNTT中継局(仲里)の局舎改修が必要とされております。

島内の高速インターネットの環境整備は一步前進したものの、結果として一つの島で通信格差が生じていることから、引き続き、通信事業者に対して仲里局舎の整備をお願いするとともに、条件不利地域とされている当該地域への高速回線整備についてはe-japanの基本理念に基づいた整備ができるよう、国、県に対しても協力を働きかけていきます。

2点目、今後、インターネットを利用した情報利用の拡大を前提においた場合、光通信は現段階で最強の通信手段と認識しております。しかし町内公共施設の光通信は、島内に限った超高速LAN回線であり、インターネット経由による島外との通信速度はISDN

～ADSLの通信速度の範囲内となっており、光通信のもつ能力を十分発揮する環境にはありません。

町及び行政が実際の光通信の恩恵を受けるための大前提として、①「久米島～那覇間の海底光ファイバーケーブル伝送装置の改修」が必要とされており、現在、総務省及び内閣府、県に対しては「町情報化計画」に基づく施設として要望を続けております。

当該伝送装置の改修が実現した場合でも、さらに②「通信事業者の光通信に対応した局舎機器等の改修」及び③「局舎から各一般世帯までの光ケーブル引き込み」等の工事負担が発生します。町としては①と②が実現した場合に、③のケーブルの一部を町有の光ケーブルを通信事業者に解放することにより、光通信サービス（Bフレッツ等）の住民地域へ利用拡大を図りたいと考えております。

（高里久三町長降壇）

○ 議長 仲地宗市

14番平良朝幸議員。

○ 14番 平良朝幸議員

タチジャミ周辺の管理についてですが、これまで一般の人たちはボランティアで、地道に島の海岸線のゴミを拾い、島の北側、つまりシンバルからタチジャミ、ミーフガーまでの間以外の海岸線はきれいになっているんです。実際。このタチジャミ周辺は大木、あるいは東南アジアから流れ着いたと思われる大きなウキ用の発泡スチロール、それが無数にあります。6月23日の慰霊の日に比屋定中学校の先生方と生徒たちが清掃しております。ところが軽トラック1台約200kg、それも拾える発砲スチロールの小さい物や、ウキ用の小さい物、流れ着いたゴミとか、そういうの

を拾っております。これについては、先程、町長からもあったとおり、非常に交通の不便なところで、人力で搬送する以外はないと思いますけれども、この新原からミーフガー地域まで、人力で運ぶ、あるいは今回できた遊歩道から上の東屋へ運ぶ、あるいは事情が許せば一か所に集めて、燃やせるものは燃やす、あるいはヘリを要請して1か所に集めたところからヘリで運ぶなど、大がかりになりますが、これについては本当に町が何らかの抜本的な対策をとらないと、一般のボランティアではどうしようもないと私は判断しているんです。それについてお願いします。どう考えているのか、抜本的な対策について。今できることでもいいです。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

今できることということではありますが、まず、シンバルから終点が宇江城、急になっているところがありますね、護岸の終点です。そこまでは機械で可能だと思います。というのは、その間に5つの水門がございまして、台風の度に土砂でこの水門が詰まってしまうんです。逆に。それについては、魚の家がありますよね、シンバルの方に、熱帯魚の、そこから重機を降ろして、左、右は可能でございます。そして、ユンボを入れて、護岸の上に車を置いて、要するにことは可能でございます。ところが問題は、その終点から、今おっしゃるミーフガーまでの間ですね。そこにつきましても、車も行かないし、全然手つかずの状態なんです。これは流木ですね、それから発砲スチロールの浮き、それからペットボトル。本当は燃やした方が一番いいのではない

かなと思うんですが、最近は大イオキシンとかいろいろそういう問題がありますので、できたら竹、木々とか、そういう燃えるもの、大イオキシンの発生しないものは一カ所に集めて燃やして、その後の物、浮きとか発泡スチロールをどうした方がいいかということ、まず現地で処理する場所があるのかどうか、そのへんをもう一度調査してみたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

14番平良朝幸議員。

○ 14番 平良朝幸議員

私も3回降りてみたんですけれども、場所が広だけに非常に膨大な量になるんです。これは1回大がかりに全部取っ払って、後はボランティアでやる分には可能だと思います。この大がかりでやる分を何とか町で考えてほしいと思います。

そしてもう1点、このタチジャミ周辺に降りる、東屋から降りる階段に「野生化した牛がいますので注意」という看板があるんです。残念ながら、これは観光客に対して非常に不安を与えています。昨日も一人の観光客が降りようしたら、野生化した牛がいるので行きませんでしたということがありましたので、その牛の対策について、盛本課長にお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。その牛に関しては、遊歩道を整備する前から、本人に牛を退去してくれということで、再三要望はしてきました。5、6頭いたんですけれども、ほとんど捕まえて、退去して、1頭がまだあそこに残っていると

ということで、先月あたりでも、宇江城のメンバーが10名くらい行って、捕り押さえようとしたら、それはできなかったという状況もございまして、最近もずっと調査させているんですけれども、その牛が今みつからない状態なんです。こういう状況の中で、町としてもどう対策していいのかちょっとわからない状況です。後は本人も放つたらかして、「チャースガヤー」という状況もあるものですから、今後、いずれにしても観光地、そこに人間を誘導して行くわけですが、危害があってはいけないということで、今後、本人も含めて、再度どういうかたちでできるのか、射殺できるのかとか、いろいろな方法、捕獲する方法を考えてまいりたいという考えであります。

○ 議長 仲地宗市

14番平良朝幸議員。

○ 14番 平良朝幸議員

タチジャミ周辺は本当に私は貴重な観光資源であり、貴重な学術資源であると思いますので、ぜひとも抜本的な整備と管理をやってほしいと思います。そして、町として、もうちょっと強権を発動して、そういう、例えば牛を飼っていた人たちが放し飼いをしているとか、そういう部分にも強権を発動して対応してもらいたいということで、この質問は終わりたいと思います。

ADSLについて。平成15年3月に久米島町議会で久米島町全域への高速インターネットサービスフレッツADSL及びBフレッツ導入要望決議が、NTT西日本沖縄支店に対して採択されましたが、その後、NTTから「若干の遅れでサービスを開始したい」と回答が返ってきています。まだ開通してないということは、その前に町に何らかの打診があ

ったと思うんですけども、その打診についてお答え願えませんか。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

町に対しては、回答の文書でありますけれども、詳しいものについては、経営の問題とかがあるようなんですけども、今、うちの担当の方でNTT西日本の本社の方に早急にやってもらいたいという部分と、その経費の負担の問題についても、町の負担がないようなかたちで要請はしているところであります。詳しい点については把握しておりませんので、詳しいことはお答えできないんですが、簡便をお願いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

14番平良朝幸議員。

○ 14番 平良朝幸議員

通信に関しては見えないもので、なかなか住民サービスという概念がないんですよね。ところが一番の住民サービスはそういうものだとは私は思っているんです。公平に恩恵が受けられるという部分からいえば、その通信の整備というのは非常に大事なことであって、例えば久米島町は今、年間100名前後しか子どもが産まれないと、人口減少という部分もあって、他から移住者を捜すときに、この通信の整備というのは非常に一つの大きな武器になるんです。町自体もそういうことに関してもうちちょっと興味を持ってほしいというのが私の思いです。ぜひとも早急にこの40%の部分の地域のADSLを開通させてほしいと思います。

もう一つの光通信に関してですけども、何億円もかけて一周道路のように光ファイバ

ーケーブルを引きました。維持管理に膨大な金がかかっています。この維持管理費に膨大な金がかかっている、補助事業で何億円もかけている。そのわりには、町しか使っていない、その光ファイバーケーブル、町職員が恩恵を受けているだけ。費用対効果ゼロですよ、これは。こんなものに補助事業を入れる必要がありますか。これについてはどうでしょうか。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

ただいまのご指摘のように、町内だけの整備で、これだけの金をかけるということは非常に問題があると思います。ですから、先程も答弁にありましたように、那覇～久米島間の高速通信の海底ケーブルの整備等については、機会ある毎に国の方にも要請をしております。地域再生計画の中にも、それを盛り込んで、今、国と調整をして、実際に申請にあげられる段階ではないんですけども、そういうものも盛り込んで、国と今調整しております。さらには先だって内閣府の離島活性化対策推進委員会ですか、ちゅら島会議のメンバーとも、そういう話題がありまして、向こうの見解としても、この通信格差の是正というものはぜひ町からも強く働きかけ、そして座間味、渡嘉敷、渡名喜等とも提携してやってもらいたいというのがありますので、ぜひそこも含めて早急にできるような取り組みをしていきたいというふうに考えております。

○ 議長 仲地宗市

14番平良朝幸議員。

○ 14番 平良朝幸議員

通信に関しましては、ADSLもそうですけれども、先程、町長が答弁されましたように、光通信、渡名喜、慶良間、那覇間、その光通信の海底ケーブルを敷設するという非常に大きな課題がありますけれども、それについてぜひとも尽力をして、久米島にその光ファイバーを引いてほしいと思います。将来、IT関連事業をやっている人たちが、久米島のリゾート地域で、コンクリートジャングルで仕事をするのではなくて、リゾート地域でITの仕事をして、そこに住めるという環境が私の願望ですので、よろしくお願ひします。これで質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

14番平良朝幸議員の一般質問を終わります。

次、3番宮里洋一議員。

(宮里洋一議員登壇)

○ 3番 宮里洋一議員

3番宮里です。町内の農道等、危険箇所の点検と対策について。町内の農道と危険な箇所がたくさんあります。点検をし、危険防止対策をする考えはあるか、町長の意見を伺いたい。

(宮里洋一議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

3番宮里議員のご質問にお答えします。農道の危険な箇所については、現地を調査し、危険箇所につきましては、対応していきたいと思っております。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員。

○ 3番 宮里洋一議員

去年、区長会に各地域の危険箇所の調査依頼をされたかと思います。今後、そういう調査依頼を何らかのかたちとする計画があるかどうか。予算がないということで防止対策があまりなされてないと思います。少ない予算で予防対策をできる箇所もあるかと思ひます。例えば撤去したガードレールを敷設するとか、そういうことがあるかと思ひますので、今後、調査依頼の計画があるかどうかについてお聞きしたいと思ひます。

○ 議長 仲地宗市

平田光一総務課長。

○ 総務課長 平田光一

区長会で以前に実施したところについては、交通安全の面でのカーブミラーとか、標識とか、そういうものだと思いますけど、農道の危険箇所とか、そういうものについて実施したか、ちょっと今把握しておりません。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

去年確かに区長会で道路の危険箇所についてどこどこかという調査がありました。その場合、先程、総務課長から答弁がございましたカーブミラー、それからガードレールの設置箇所とかありあましたけど、ただ、農道につきましては、宮里議員がおっしゃるように、今はリサイクルの時代でございますので、余所で使ったガードレールが使えないかどうか、我々としてもできるだけそういう資材は町の方のヤードにストックをするようにしておりますので、今後そのような方法で危険箇

所については対処していきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員。

○ 3番 宮里洋一議員

一番調査して気になるところは、イクソウ原というんですか、そこからちょっと入ったところなんです、橋があって、欄干がなく、草ぼうぼうしていて、そこが相当の落差がありまして、普通、そのへんを通ったことのない人でしたら、草むらだなということで車を入れそうところです。一応お調べになって、ぜひ早めに対策してほしいと思います。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

現地を調査しております。それで、確かに草が生えて危険でございますので、草を刈って、カラーコーンを立てるか、あるいは鉄筋を建ててロープを張るか、そのへん対処をしていきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員。

○ 3番 宮里洋一議員

質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員の質問を終わります。

休憩します。(午前 11時25分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時33分)

午前に引き続き会議を開きます。

ご報告します。我謝淳子さんから会議傍聴の申し出がありましたので、許可しました。

4番仲村昌慧議員。

(仲村昌慧議員登壇)

○ 4番 仲村昌慧議員

通告書に従いまして2点質問させていただきます。

鳥島射爆場でのミサイル試験について。鳥島射爆場でのミサイル試験については、昨年の12月議会、そして今年の3月議会で取り上げて、町長の見解や対応、これまでの動向を伺ってきたところでありますが、この問題が解決されない限り、町民に不安を抱かせることになり、極めて重要な問題であると受け止めておりますので、再三質問させていただきます。

町長は3月議会で、国、県に対しての要請については、状況を見て要請したいと答弁しましたが、3月25日に沖縄県漁業協同組合連合会、沖縄県漁業協同組合長会の会長名で町長宛に実弾ミサイル発射試験訓練の中止の申し入れを要請していますが、その要請に対して町長はどのように対応したのかお伺いします。

それから、要請のあった日の翌日、ミサイル試験を容認する決議が議案として提案されて、議会が一時紛糾する事態が起きたことについて、町長の見解をお伺いします。

次に、3月議会以降、関係機関からの動きや情報がなかったかお伺いします。

続きまして、大岳地区へのユイマール館の設置について。町長は公約の中で大岳地区にぜひユイマール館を設置したいと述べています。現在、具志川地区の方から7名の生徒が真謝のユイマール館に通っている状況であります。多くの人たちが大岳地区へのユイマール館の早期実現を待ち望んでいます。ユイマール館については、旧西銘保育所跡利用の中

でも検討されているとのことですが、設置実現への進捗状況をお伺いします。

(仲村昌慧議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

4番仲村議員のご質問にお答えします。県漁連の要請に対してどう対応したかということですが、防衛施設局局長の岡崎局長に直接会って、漁連からこういう要請がありましたということで申し上げ、実弾ミサイル発射試験訓練は、私は依然として反対です。それからついでに住民健診もして下さいという要望をしてみました。

それから2点目の議会の紛糾についてですが、これは議会の権限の範囲内であって、私がどうのこうのということではありません。議決できなかったことについてはよかったと思っています。

それから、3点目の関係機関からの動き、情報は、今のところ聞いておりません。

それから、2点目の大岳地区のユイマール館の設置について。今年、比屋定地区が事業執行されます。国の三位一体と、それから財政状況を見ながら、ぜひ大岳地区にも設置していきたいと思っています。当分の間、旧西銘保育所が空き施設となっているため、その施設を利用して袖の織り場を確保したいと思っています。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

ただいまの町長の答弁の中で、岡崎局長に

要請をしたということで、その要請に対して岡崎局長の見解をお聞きしたいと思いますが、それが1点ですね。

それから、この件については、今まで動き、情報がないということではありますが、その情報がないということが非常に気掛かりでなりません。9月29日に反対決議されて以降、地元関係者に十分説明のうえ理解を得られるように努力していきたいと、だが、何の打診もない、そのような状況の中で2月25日に何名かの議員にはそういった話し合いがなされていた。当然、一番町長に対してそのような理解を求める話し合いが、打診があるべきだと思いますが、それもない状況の中で、防衛施設局の動きが非常に気になるところでありますが、5月31日にバーデハウスの落成式典のあいさつの中で、直々那覇防衛施設局長が見えてご挨拶を述べておりました。その中で、「久米島においては鳥島射爆場等の米軍施設、そして区域並びに航空自衛隊久米島分屯基地が所在して、これら防衛施設が円滑に運用されておりますのも、町長はじめ町民の方々のご理解の賜」だというように述べております。そして、「当局としても周辺地域住民の方々の生活と防衛施設の調和を図ることが何よりも重要である」というふうな、あいさつも述べておりました。その翌日、町長に対して表敬訪問があったということを聞いておりますが、その中でもそういった話し合いがなかったのか、鳥島射爆場関連の話がまったくなかったのかについてお伺い致します。

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

○ 町長 高里久三

5月31日のバーデハウスの落成式には、さ

すがに岡崎局長も、「せっかくお祝いに来たので、今回は町長、難しい話はしないでおく」ということで、別の話で終わりました。そういう点で私も、向こうが要請するなら、引き続き反対の意思表示をしようと思ったんですが、何もそういうことはありませんでした。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

今の答弁なかったんですけれども、岡崎局長のこの前の県漁連に対しての要請に対しての見解というのがあれば、それも後でお答えしていただきたいと思いますが、私もこの問題については3回しつこく質問するようではありますが、防衛施設庁としては今年度内に、これを実施したいという、6月以降、8月以降とも言われておりますが、そういう中で何も動きがないという無風状態が非常に心配される場所であって、3回も質問させていただきました。早くこの問題に解決を付けて、住民に不安のないようにしていただきたいということで質問をしているわけですが、町長も状況を見て行動したいということでありまして、今回、25日の県漁連に対しての要請でこのようにして防衛庁に直々行きて、岡崎局長に中止要請をしておりますので、その見解がもしありましたらお伺いします。

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

○ 町長 高里久三

岡崎局長も漁連からの要請については承知していて、「何とかできませんか」ということは言っていましたけれども、「何とかはできません」ということで、私も、漁連が後押しするというか、そういう意味では力強く思

っていますけれども、とにかく漁連の要請があったということも知ってしまして、また、「引き続き何とかしてやりたい」という気持ちはあるようです。ただ、「今のところ住民健診もしない、それから約1千何百発ある中でその撤去もやってない状況では無理ですよ」ということは言っております。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

本当は3月議会時には僕も町長に何回か詰め寄って、町長の姿勢に対して、「国の状況を見て判断する、判断する」で、状況は変化していますよということで、しつこくやった場面がありましたが、その中で町長もまた、議会としてはどうするかというように、逆に僕に質問はしておりました。我々議会も、そのことに対しては、住民にいろいろと情報を提供しながら、住民の意見も聞きながら、そして我々もそれなりに行動しております。ぜひ町長も、町長としてのリーダーシップを発揮して、町長が一貫して反対、そして打診があっても私は反対の意思を表明しますということであれば、ぜひこの反対要請を強くやっていただきたいなと思っております。

今日ですか、久米島町漁業組合も今日の総会でどう対応するかということも決議が出されるということでありますので、その状況も踏まえて、町長はまた今後の判断材料としていただきたいということで、このミサイル訓練については以上で質問を終わらせていただきます。

次に、大岳地区へのユイマール館設置について。財政状況を見ながらということで、当分の間は織り子養成で西銘保育所でやってい

きたいと。当分の間というのは、織り子養成はいつ頃からやっていくのか、今、真謝に通っている何名かの生徒たちも、「その話が出ているんだけど、いつ頃からやりますか」ということをよく聞かれますので、いつ頃と
いうのを明示していただきたいなど。

そして、その跡利用の中でいろいろな利用が検討されておりましたが、今回、その西銘保育所は、このユイマール館の織り子養成だけの施設として利用しているのか、別の団体もそこに入ってきて、併用して利用していくのかということもお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。先程、町長から答弁があったように、現在、西銘保育所が入っている中で、以前から旧具志川地区にそういう紬の織り場があったらいいなという声もあります。今回、西銘保育所の改修、先週、業者から見積もりを取りまして、改修に向けて、先週、改修を依頼しております。工期は7月の中旬までには全て改修すると。それは、補助金の制度上大幅な改修はできない。いわゆる福祉関係で造っている施設なものですから、下手に動かすと目的外使用ということで非常に厳しい指摘を受けるということで、現在考えているのは、保育所の中に大広間がございまして、織り機が10台以上は入っております。そのセキュリティの確保、壁とかそういうところの修繕ということと、あと、子ども用のトイレしかないの、トイレを改修したいというふうに考えております。

織り子の養成ではなくて、実際その織り子養成に関しては、ユイマール館で1年間かけ

てみっちりやっているわけです。織り子は養成したものの、その織り場がないということで、今、ユイマール館の方で旧具志川にも入っているんです。そうした中で、一番の中心は西銘、仲地とか、大田とか大原あたりにもいますので、とりあえずそこを使いながら、将来に向けてきちんとしたユイマール館ができるかどうか、そのへんを検討していきたいというふうに考えています。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

利活用の件でありましたけれども、西銘保育所については、当面は紬関係のもので使いたいと。先程ありましたように、やっぱり貴重な紬ですので、汚れたり、あるいは盗まれたりとか傷つけたりとか、そういういろいろな問題がありますので、当面は紬関係でやっていきたいというふうに話し合いしております。

それから、他に関連する空いている施設についても、有効活用していきたいというふうに考えております。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

今、盛本課長の方からの答弁の中で、7月に改修を終えたいと。先程質問の中に、いつ頃から、織り子ではなくて、そこで織っていただくと、それはいつ頃から開始できるのかお伺いしたいと。

それと、別の団体との併用の件で聞いたんですけれども、現在、雇用対策事業の事務所みたいな感じで使っていますけれども、それもそのまま使いながらということになります

か。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

改修は7月の20日くらいまでには終わります。すぐ使えるようにはしております。そこに来られる方々の都合もあると思いますので、彼等と相談しながら、いつでも使っていような体制はとります。

あと、そのまま組の皆さんとの話し合いによって、そこで、染めもできるかどうかとか、ただ織りだけにするのか、そこで染めができるのかも含めて検討はしていきたいというふうに考えております。

そして、今現在、雇用対策のメンバーが、その一室を使っているんですけども、彼等とも同じように使えないかどうか。部屋はあるわけですから、そのへんを含めて、今、調整はしております。

○ 議長 仲地宗市

これで4番仲村昌慧議員の一般質問を終わります。

休憩します。(午前 11時52分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 1時30分)

午前に引き続き一般質問を行います。

8番幸地良雄議員。

(幸地良雄議員登壇)

○ 8番 幸地良雄議員

8番幸地です。2点ほど質問致します。

ノニ、和名でヤエヤマアオキと呼ぶそうです。の盗伐防止と栽培普及について質問致します。ノニは薬用植物の中で最も薬効の高い植物として脚光を浴びている。生活習慣病や

健康維持に効果があると全国的に知られて高く評価されている。実際にその研究も進み、ノニに含まれている薬効成分が非常に高いことが証明されているようである。その生植分布は熱帯、亜熱帯地方に分布し、沖縄が北限だといわれている。特に我が久米島においては奥武島に多く自生している。ところが最近、盗伐が激しく、町として採取禁止もしているが後を絶たず、今では根こそぎ取られている状況である。これからは採取禁止するのみでは規制ができない。栽培を図り、自ら栽培し、増やすという意識を高めていくことが大切である。これが盗伐を防ぐ手段でもあると考えられます。

さらに、久米島はその他の薬用植物の種類も多く、薬草の宝庫といわれているのも承知のとおりである。特に奥武島はそうである。この機会に久米島をハーブランドと位置付け、これをキャッチフレーズに、バーデハウスの海洋深層水温水浴場と並行して全国に売り出してはどうか、町長の考えを聞きます。

もう1点、台風4号による農作物被害農家への支援策について。去る6月10日の台風4号は久米島を直撃し、短時間ではあったが農作物に甚大な被害をもたらし、農家に大きな衝撃を与えた。今年は農家にとって各作物が豊作型だと大きく期待していただけにショックも大きく、そのままだと生産意欲の低下にもつながりかねない。町としてそういった農家を支援し、生産意欲の維持高揚を図るべきだと思うが、町長としてどう考えているかご質問致します。

(幸地良雄議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

8番幸地議員のご質問にお答えします。1点目、ノニの盗伐については、これまでの議会においてもご指摘を受け、対策については立て看板の設置や防災無線での広報活動等を実施し注意を促しております。また、森林巡視指導員が定期的に巡視指導を行っております。今後の植栽については、森林計画と調整を図り事業化を検討していきます。

ハーブランドについては、補助事業のメニュー等を検討しながら、関係機関と調整を図ってまいります。

2点目の、今回の台風4号は、久米島地域に大変甚大な被害を被り、全体の被害が2億6千333万9千円となっています。その被害状況については、去った6月17日、議長と一緒に沖縄県知事宛に報告し、台風に強いさとうきびの補助など、台風対策の支援を要請してきました。今後、町としても引き続き共済の加入促進を推進し、また、共済掛金の負担金補助を継続していきます。花卉や野菜、果樹については、平張り施設等の補助事業を積極的に推進し、被害の対策防止に努めてまいります。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

ノニの盗伐防止については、ずっと以前からやっけてきている。ただ、あまりよくなならないという現状であるのは確かであります。植栽については、事業化して実施することは大変いいことである。私の言うことは、今、自生している地域にすぐ植えると同時に、各家

庭に栽培を奨励し、自ら植えることにより、公有地からの盗み取りしてはいけないという意識を高めさせるということでもあります。屋敷に植えるのもよし、あるいは畑の周囲に植えることによって防風林効果もあるし、ノニの作物は寒さには弱いけど台風には強いとよく言われています。

それから、ハーブランドですけど、これは補助事業であるということは非常にいいことで、ぜひ実施してほしいなと思います。特に久米島には立派な健康保養施設、健康増進施設等のバーデハウスができていますから、ハーブランド構想は大きな相乗効果を生み出すと思いますので、ぜひ実現してほしいと思います。

このハーブランドの補助事業というのは、こういった事業があるわけですか、聞かせて下さい。

○ 議長 仲地宗市

大田治雄農林水産課長。

○ 農林水産課長 大田治雄

ただいまの質問にお答えします。現時点での補助事業は、現在のところ把握しておりません。これからいろんな関係機関と協議しながら、そういうメニューがあるかどうか調査をしながらということでの回答となっております。

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

この事業内容は、こういった内容でしょうか。

○ 議長 仲地宗市

大田治雄農林水産課長。

○ 農林水産課長 大田治雄

今回のご質問にあるとおり、そういう構想でありますので、何々があるということは、現時点では把握しておりません。これから関係機関、そういういろんなメニューを探して、事業があるかどうかということを探索していきたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

ぜひ探して、あるものを守るためにも植えるということが一番大事であります。お互いが地域慣習としてあるように、人が植えたものには手を付けないということがありますので、そういった意識を高めるために、取るなということだけでは規制できませんから、ぜひ自ら植えて、自分が植えたものは大切に育てるんだという意識がありますから、そういったかたちで促進してほしいと思えます。これは終わります。

次に、台風被害調査では、特に野菜、ニガウリの被害が目立ったが、防風ネットの平張りはほとんど被害が少なかった。今後はそういった施設等の補助事業を積極的に導入することは大切である。ぜひそういった施設を導入して、生産意欲を高めていってほしいと思えます。タバコは補償制度があつて、非常に被害はあつたんだけど、打撃は農家にとって少ないような感じが致しました。

それと、被害を軽減するためにはもっと早く植えれば台風被害は免れるということを書いていました。現在、タバコはさとうきびの裏作として栽培しているわけですから、製糖の操業が早くなれば、その分早く植えられるということで、早く操業してほしいと。宮古においては既に収穫はほとんど終わっており

まして被害が少なかったということが言われております。また、製糖の早期操業はさとうきびの専業農家にとっても、これまでの悲願であつた。やはり今年こそは、ぜひ実現させるべきだというふうに思えます。

それから、さとうきびに共済補助しているということは、予算にも出ていてわかりませんが、今後ぜひ継続してほしいと思えます。

ちなみに、現在、共済の加入率といひますか、引受率はだいたい何パーセントなのか、そして補助しているが、掛金に対する補助率といひますか、どのくらいあるかお聞かせ下さい。

○ 議長 仲地宗市

大田治雄農林水産課長。

○ 農林水産課長 大田治雄

ただいまの共済の加入の件であります、現在、農家戸数としては1,121戸、そのうち引受計画というのが平成15年度で365戸であります。そのうちの引受された実績としましては267戸、加入率としては73.2%になっております。計画が365に対して、引受された農家が267戸、この実績の引受率として73.2%であります。ちなみに、今回16年度において予算計上したのが掛金の内の町がもつ負担がその内の35%、そして久米糖さんが25%、残りの40%が農家負担となっております。トータル予算では372万5千750円が今回の歳出予算として計上しております。

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

今、引受率73%ですか、それは計画のすよね。実際の農家面積に対する引受率というのはもっと厳しいのではないかと思うんです

けど、どうでしょうか。

○ 議長 仲地宗市

大田治雄農林水産課長。

○ 農林水産課長 大田治雄

全体から算出しますと23%の加入率となります。引受率となります。

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

かなり低いですね。そういった災害補償を支援するというのが一番さとうきびにとって最適手段だと思います。ですから、いかにして農家を救済するためには、やはり加入率を高めるといことが大事でありますので、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。

先程申し上げましたタバコについても、早期操業すれば早く植えられて被害が免れるということも努力によってはできるということでもあります。そして、野菜については、金がかかることですが、これから積極的に被害の比較的少ない施設を導入して、栽培意欲を高めてほしいと思います。

これを持ちまして質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで8番幸地良雄議員の一般質問を終わります。

次、2番翁長英夫議員。

(翁長英夫議員登壇)

○ 2番 翁長英夫議員

2番翁長です。3点ほど質問致します。まず最初に、比屋定一般農道の進捗状況について。比屋定一般農道については、比屋定新原を中心とし、西側には宇江城地域民の一部の耕作地が点在し、また、東側には海老養殖場

の施設整備がなされていて、これまでの状況を見ると比屋定15号一車線での車の往来が頻繁に行き来している状況であります。豪雨や災害時には大変支障を来している実情でもあった。こういう事態が起こらないようにするには、今現在進めている農道を早急に続行させていくことが最も重要視されることではないかと考えますが、町長の見解をお伺いします。

2点目に、県立自然公園タチジャミ周辺の美化整備について。当公園整備については、県をはじめ久米島町のご配慮により立派な観光施設が整備されたことに対し感謝を申し上げます。

さて、ここで質問させていただきたいことは、唯一あるタチジャミ観光施設に多くの方々が自然の景色と絶景に目を向け、旅をする方々の心に残る思い出があるのではないのでしょうか。こういう観点から、公園周辺、歩道を左右する周囲に野生のユリを植栽して景観をつくる必要があるのではないかと考えますが、町長の所信をお伺いします。

3点目に、年金問題について。今国会で年金制度改革法案が成立致しましたが、野党側の審議拒否事態は急変し、与党側の強行採決、国会は混戦状態、そのような中で野党側は、内閣不信任案を持ちこみました。結果は反対多数で否決されました。その改革の中身は十分な審議議論を行わないまま裁決に至ったということが要因であったと思います。その内容は、各官僚や国会議員の年金未納、未加入問題が浮上してきたことだと思います。こういう実情が地方や市町村にも寄せられてくることが予想されますが、当然のこととして、町長は今後の年金問題に対する重責は大変厳しい面も向けられていますが、どのよう

な見解をお持ちなのかお伺いします。

(翁長英夫議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

2番翁長議員のご質問にお答えします。1点目、比屋定一般農道の進捗状況について。県営一般農道整備事業で事業の早期発注を目指し整備してきましたが、平成15年度には費用対効果の面から一部事業の見直しを行い、総事業費8億4千万円、事業量、延長で1,664mに変更し、平成18年度完了予定をしています。

2点目、県立自然公園、タチジャミ周辺の整備について。昨年度、県立久米島自然公園整備計画によりタチジャミへの遊歩道及び休憩所、トイレ等が設置されました。マスコミやロコミ等の影響により去った5月の連休や、週末には多くの観光客や町民の皆様が訪れるようになりました。今や観光地として、または町民の行楽地として定着しつつあります。同地域は今まで人工的な開発がなく自然がそのまま残っている久米島でも数少ない地域であります。しかしながら人目を楽ませる花類は少ないのも現状であります。これまで毎年町の観光協会が主催してボランティアを募りミーフガー及び具志川城跡一帯にユリの球根を植えてきました。その事業と連動し、次年度より同地域にも球根の植え付けを行ってまいります。

3点目、年金問題について。平成14年度から徴収事務については、国へ移管されていいますが、2カ月1回の割合で、浦添社会保険事務所と協力連携をとって未納者及び無年金予

備軍の方へは文書や戸別訪問して指導しています。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

2番翁長英夫議員。

○ 2番 翁長英夫議員

ただいまの町長のご答弁がありまして、ある程度は納得しましたけれども、比屋定一般農道については、平成18年度完了ということを知っていますが、このことは大変すばらしいことですが、当初の地権者説明で、一応私も、現在、土地は他人と交換して譲ってありますけれども、名義人は自分の地権者と、今でもありますが、当初、説明会がありました。現在の比屋定、今の15号線の幅員も大きくするというのも聞いたんですが、幅員は何メートルになるのか。今現在の幅員をそのまま維持していくのか。

それから、これも当初の話でしたけれども、宇江城の幹線道路との接続もあるということも聞いたんですが、その話も直接聞いたことではないんですが、ここもできないようになっていくということ、ここは工事対象にならないということも聞いているんですが、これは私の聞いた範囲内ですが、こういったところも含めて、建設課長、説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答え致します。まず1点目の比屋定10号線ですね、現在使っている道路の拡幅というのは、これは町道でありますので、町の方での拡幅工事をやるという話は一遍もやったことはございません。下流、下の方ですね、下の方については、交差点部分から現在、今工

事している部分については、県営一般農道で整備する予定でございます。ですから、上側については変わりません。これは町道でございます。下の海岸沿い、護岸沿いについては県営一般農道で整備する予定であります。

幅員については、当初、拡幅する予定もあったかもしれませんが、現在の費用対効果の中では厳しいということで、現状のものを使ってもらうというような計画で、鍬止め工、重力擁壁等、ある程度、土留的なものは入ってきますけれども、だいたい現道路を使う予定であります。

2点目の宇江城基幹農道までつなぐということで、確か当初計画はそうありました。これは平成9年に事業採択されまして、当初、総延長が1,820mということで、宇江城の基幹農道までつなぐ計画でありました。ところが、現在やっている工事におきまして、既に4億5千600万円費やしているわけでありまして、もう3億円くらいしか残ってないんです。そうしますと、橋梁部分につきまして、俗に仲田の滝と言ってますけれども、あの川の上の部分ですね、2億、3億円かかるということで、こちらにも法線をもっていったら、今の現状では費用対効果が出ないということで、今ある部分を伸ばしまして、先程、翁長さんがおっしゃっておいりました比屋定のハンタ原の基幹農道、それに接続して、平成18年度で終わらせるということで、これは県の方で何回か公民館でも地元説明会をやって、地主の方々にも前に説明されております。

○ 議長 仲地宗市

2番翁長英夫議員。

○ 2番 翁長英夫議員

ただいま課長からそういったご説明があり

ましたが、まず、皆さん方はよく直接関わりがあるものですから、私たちにもそういったかたちで聞こえたかしらん。宇江城の皆さんも相当期待していたんです。今の状況、ああいった状況があったなりに、私は考えたんですが、地権者の皆さん部落の方々にも知らせしてほしいことをお願いして終わります。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答え致します。先程も答弁致しましたけれども、これは県営事業でありまして、県の方から地権者の方に通知が行って、一度比屋定の公民館で説明もなされております。その前には、私が町づくりに行ったときに、県の方からお願いされて、宇江城の何名か当たってくれということで、個人的に4、5名当たって説明もしました。各個人に、各戸回ってやりました。

それから、そういうことを説明してほしかったということなんですが、その前に、先程から費用対効果の話をしておりますけど、実はこの事業は途中で止めるかということで、実は県の方から再評価の重点地区にあげられています。

これだけ金を投資したのに、未だ事業効果が発表されてないと。じゃあそうなった場合、今までに使った補助金をどうするかということで、いろいろ県南部農林土木事務所の方ともいろいろ相談しましたが、やっぱり今の状態では非常に厳しいと、宇江城基幹農道までもっていくのは。それで、じゃあどうしても事業効果を上げるためには、苦肉の策というんですか、その事業費の枠内で比屋定のハンタ原の幹線道路まで接続しようと、そういう

ことでの説明をされております。

○ 議長 仲地宗市

2番翁長英夫議員。

○ 2番 翁長英夫議員

先程、町長の説明、確か、ミーフガー、そのこの一帯はやっていきたいというのは大変すばらしいと思うんですが、私もその一帯は、野生のユリがいっぱいあります。そして、本当に今町長がおっしゃったように、事業でやっていくのか、あるいはその地域のボランティア等をお願いしてやっていくのか、そのへんは町としての考えはあるだろうと思うんですが、できればそういった自然にあるようなものを、地域の皆さんにも植栽についてお願いすれば、そのへんの協力は仰ぎやすいのではないかなと思います。町長の考え方をもう一度答弁をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

○ 町長 高里久三

私も三役で現場を見て、ちょうどその時ユリが満開で、大変すばらしく咲いていました。できることならば、今、議員がおっしゃるように、地域の皆さんがボランティアでやってもらうんだったら、こんなありがたいことはない、ぜひお願いしたいと、そうすることによって地域の皆さんがその美化にも関心を持ち、また、観光振興にもつながるのではないかなと思っています。

○ 議長 仲地宗市

2番翁長英夫議員。

○ 2番 翁長英夫議員

町長の今の答弁、本当にありがとうございます。私も、区長とか部落民を通じて、立場にある方々に伝えてまいります。これは、今、

自然公園という必要性を強調してまいりました。同じく、私はこの質問にはあげてないですが、先程同僚議員からもありましたように、せっかくの観光地として設備されたんですが、先程もどなたかがおっしゃっていたように、そこに牛がいると、はっきり本人も言っています。これを処理しないとということは何度も言っています。そういった対処方法はいろいろと考えていますということで話していますが、これは生き物ですから、人のものだから誰しも捕りたい意欲はあっても、生き物ということではいけません。本人としては、もらう人がいたらもらってくださいということですが、なかなか対応しきれないような状況であります。町としても対処方法を考えたらどうでしょうか。

○ 議長 仲地宗市

翁長議員、質問通告のみに絞ってお願いしたいと思いますが。

○ 2番 翁長英夫議員

次いきます。年金問題、これは国会事項ですけれども、特に、年金というのはお互いに老後を支えるということですが、まず、いろいろと言いましたけれども、この未納と未加入という問題が浮上してきました。これは町民にもこういうことがないとは言えませんが、こういう未納者、あるいは未加入者がいた場合、今これは法律、税金になるわけですが、県に事務を返されて、これはやはり直接には関わらなくても、やはり地域の者として、お互いは25年以上かければ、年金未納に値しないということですが、25年以上かければ、例えば20歳からかけた場合は、あるいは50歳では25年間に達します。だから、例えば60歳まで義務はありますけれども、25

カ年払えばいいということですが、これは実際に60歳まで払う義務はありますけれども、このへんが払わないでいいのか、そのへん、担当課長、もし詳しくればご説明をよろしくお願いします。

○ 議長 仲地宗市

神里勇住民課長。

○ 住民課長 神里勇

お答え致します。年金は、今おっしゃるとおり60歳まで25カ年満たせば大丈夫だと。ところが25カ年に60歳来て足りなければ無年金者に移行しておきます。だから、町としても無年金者にならないように60歳まで何とでも25カ年満たして頂きたいと、こういうふうに社会保険事務所と連携を密にしているところでもあります。今、60歳まで25カ年、おそらく34年生くくらいかなとこう思っております。無年金者も増えてきているし、予備軍も増えてきているし、将来、これは払ってどうのこうのではなくて、自分の老後の生計を立てるためにはこれはぜひ払って、60歳、65歳以上年金をもらって、老後の生活に非常に大事でありますので、これはぜひ払って頂きたいということで、我々もタイアップして努力しているところでもあります。

○ 議長 仲地宗市

これで2番翁長英夫議員の一般質問を終わります。

次、9番平田勉議員。

(平田勉議員登壇)

○ 9番 平田勉議員

9番平田です。私は2点質問をしたいと思っております。

まず最初に、情報化推進について質問を致

します。島一円の光ケーブルの敷設をはじめ、地域イントラが整備をされています。その有効利用を図るために久米島町情報化基本計画を策定し、情報化を推進していくというのが町長の方針だったと理解をしております。今日現在、久米島町情報化基本計画が策定されているのかどうか。策定されているのであれば、その具体的な説明を求めたいと思います。

二つ目に、総合交通システムについて質問を致します。現在運航している高速船（ブルースカイ）が本年の10月一杯をもって運航が廃止されます。5月20日に議会全員協議会の中でも久米商船の社長を久米島までご足労いただきまして、今後の海上交通について情報交換をしたところでもあります。これを機会に、海上交通だけではなく陸上交通の在り方はじめ、物流コストや航空運賃の低廉化など、より住民の視点に立った総合的な交通・物流システムの構築に向けて取り組む考えはないか伺いを致します。

(平田勉議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

9番平田議員のご質問にお答えします。1番目の情報化推進について。当該基本計画は上位計画のe-JAPAN計画、沖縄県マルチメディアアイランド構想及び町総合計画に基づき策定をしております。

基本理念としてe-JAPAN計画に代表される情報技術の社会経済への広範囲な普及と展開を踏まえて、久米島町の長期にわたる地域社会の礎となる情報基盤を形成することを目標にしています。

具体的には、「①情報技術を活用した新町の構築」、「②情報技術の活用による島嶼間格差の是正と地域振興」に向けて、情報技術を積極的に活用してさまざまな情報化施設の展開を図っていくこととしています。さらにこれら①、②の目標を実現する上で必要とされる3点目の「③情報通信基盤整備」を積極的に推進することとしています。

2点目の総合交通システムについて。ブルースカイの廃止に伴い海上輸送に関しては、次年度よりフェリー2隻体制でピストン運航を実施するという事は既に議会の皆様もご存じだと思います。その実情に即して町営バスの港湾乗り入れも考慮し、ダイヤ改正等も検討して参ります。また、流通コストや航空運賃の低廉化についても、以前から議会等からのご質問もございまして、我々としても機会ある毎に運賃低減の要請はしておりますが、需要調整規制の撤廃により、運賃設定は会社の裁量に任されており、現在の運賃設定は会社の採算ベース内での設定であるとのことでございます。今後、交通システムについては検討して参りたいと思います。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

情報化推進について再度お尋ねをしたいと思っております。ただいま基本計画は策定されているということで、その具体的な中身の説明がありました。そこで私が疑問に思うのは、今説明された計画の中にも基盤の整備という部分が強調されています。私が聞きたいのは、先程も同僚議員から質問があったんですけども、私はこの地域イントラ、整備された情

報基盤は、単なる道具だと思っています。その道具を町民がどう使いこなしていくのか、町民のためにどう有効利用していくのか。これが先程同僚議員が聞いていた部分ではないかなというふうに私は理解しています。私もそこを一番知りたいと思っています。前の議会にも、神奈川県藤沢市の話や、札幌の話等も例に出していろいろ皆さんと議論もしました。ぜひ、どういう道具の使い方をするのか、さらに基本計画の中でこれ以上に道具を整備する必要性、道具だけ整備したってダメなんです。どう使うかなんです。ここを教えてほしい。再度答弁をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

お答えします。基盤整備が今だいぶ進んできております。それで、この情報化システムの中で、町民サービスの中ではいろいろ言われている電子申請システム、住民票の手続とか、ゆくゆくは戸籍の電子申請とかになるかと思っております。これまでは電子認証、その認証システムを確認しないと活用できないわけですので、今その電子認証の手続きができるように県、国と調整を図っております。

それから、セキュリティー関係で今やっておりますので、そういうもののシステムの確立に取り組んでおります。そういうものが整備されますと、先程言ったように、いろんな行政手続き等に、このインターネットを利用してできるようなかたちにもっていきたい。そして、今、町民が住基カード、ICカードを発行できるようになっているんですけども、そういうものを積極的に普及を図っていくということをしないと、この活用がで

きませんので、そういうものを図っていききたいと思います。

それから、離島ですので、先程もありましたように、どうしても本島～那覇間の基盤についても進めていきますが、そういう中で、今、医療の部分で、公立久米島病院と本島内の基幹病院との関わり、それを電子上で情報交換しながら、電子カルテル化にできればというふうに考えております。

それから、先程、平良議員からもありましたように、リゾート型の情報環境の整備、そういうものもできるような環境整備を進めていきたいというふうなことで考えております。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

平成14年の議会でも質問しました。そのときに基盤の整備として、将来は各公民館にも光を引くとの話をしている。昨年だと記憶していますけれども、町長は日本一ITの進んでいる久米島町にしたいという答弁もありました。それを踏まえたときに、公民館から町民がいろいろ行政に住民参画ができる。その道具としてこのイントラを利活用する、これができないのかどうか。これは一つ提案になると思うんですけれども、広く情報を提供し、政策決定をする段階で、政策立案システムとして情報を提供して、住民の生の声を直接政策決定者が把握できるという、町民電子会議室というんですか、そういうかたちでの活用する方法もあるのではないのかという気がします。そういう道具としての使い方もぜひ工夫をしていただきたい。

先程出ていました医療との関係、電子カル

テルだけではなくて、非常設診療科目の専門の先生の助言を受けながら診療ができるというかたちにするために、遠隔医療システムでつなぐ手も一つの方法だと思います。それを含めて、道具の使い方、これをぜひみんなで知恵を出し合っていたらいいというのがこの質問の趣旨であります。

あと一つは、16年度の施政方針の中で、こういうことを言っているんです。地域の経済活性化を目指すH I、健康情報、Hというのはヘルスで健康だと思っているんですけども、これにIですね、これは情報となっております。情報アイランド久米島構想を提案したところですよ。こういうかたちで具体的に動いているわけですから、より住民が使いやすい道具にもっていく、気軽に住民がその道具を使いこなしていく、それを追求をしていく考えはないか、それをこの質問の最後に答弁願います。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

平田議員から今提案あったようなかたちで、この計画書には盛り込んでおります。直接住民から声を聞く、あるいは町の情報を電子化して発信するというふうなことも含めて考えております。そして、先程もありましたように、町が整備している光回線の一部を町民に開放できるような環境も整備するというふうなことも考えております。そういうのを併せて、いろんなかたちでこの環境整備をした中で、この利活用がすぐできるようなかたちのものを早急に図っていききたいと思えます。

そして、公立病院との関わりについては、

県の福祉保健部の中の病院管理している部署なんですけれども、そこは何回か基盤整備の面で意見交換し、そして県の事業に載けられないかとか、いろんなかたちで町が国に要請する場合における役割とか、そういうものは話し合いして、今、進めているところです。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

ぜひ藤沢市、あるいは札幌市あたり、あるいは横須賀市あたりのこういう先進地の部分も参考にしながら、いろいろ取り組んで頂きたいというふうに要望しておきたいと思いません。

次に、交通システムです。久米商船の桃原社長も、当面賃上げは考えてないという話をしていたんですけれども、那覇、久米島双方からピストン運航するフェリーが、どれだけの貨物を増やしていけるのか。そうなった時に、コスト的にというのが出てくるのかなというのが大変心配な部分です。私たちが今一番やってほしいのは、1円でも貨物運賃等が安くなることなんです。農業にしる漁業にしる、生産資材もコストが高い生産物を島外に出すにもコストがかかる。航空運賃でいけば、国の制度等もあって赤字路線の地元負担というかたちで年間かなりの負担をしています。そういうかたちで、何らかの方法で1円でもコストが安くなる方法は考えられないのか。このブルースカイ廃止を機会に、みんなで議論して知恵を出し合っていく、この取り組みを、ぜひしてほしいというのが質問の趣旨であります。

例えば商工会、あるいはJAさん、あるい

は町あたりで、船の一角を年間契約をして、契約をした団体の貨物が少ないときには、船会社に逆にそこを賃貸するというような方法も一つの方法として考えられるし、でなければ、泊港あたりに久米商船さんとも連携をしながら物流センター、これは周辺離島も含めて離島物流センターみたいなものをつくって、運賃低廉化をして、そこに運び込んで、陸送については、この物流センターが行き先に配送をしていくとか、いろんな工夫をすることによってコストを下げる、こういうことはできないのか。それも含めて、プロジェクト委員会を立ち上げるなり、そういう部分で取り組みができないのかどうか、再度答弁をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。確かに議員がおっしゃっているような仕組みを含めば、どこかでコスト削減は可能な部分は出てくると思います。しかし、久米商船にしるJTAさんにしても、やっぱり民間企業で営利を目的にしているわけですから、彼らは彼らなりの考え方があると思うわけです。それも含め、我々地元住民がいかんにして暮らしやすい運航体制をとっていくかということに対しては、我々町としても、今、議員の提案にあるような、今、プロジェクトチームを組んで、そのコスト削減に向けて対応できる体制がとれればというふうには考えております。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

これで最後になりますけれども、ずっとこ

の間、会社の方針とか、会社がという話があまにも多いものですから。この間桃原社長に、久米島町がどれくらいの株を保有しているのか聞いてみたら、久米島町で17%株を保有していますね、久米商船も17%という話をしています。株主として一つの提案をしていくとか、一緒になって知恵を出し合っていくという、そういう気構えがあってもいいのかなというふうに思っています。ぜひそういうかたちで取り組んでほしいと思います。

あと、J T Aの関連、久米島に就航しているジェットは、コンテナ積みができないんですね。ですから、インゲンも、ゴーヤーでも直接東京の市場に送るにしても、コンテナ積みができないということで利用されていない。現状は、久米島から那覇までフェリーで運んで、陸送して空港まで持っていく、そこから飛行機で運ぶ、目的地でまた陸送がある。これが今の現状です。そこにも何とかメスを入れる方法はないのか。そこもメスを入れる必要があると思っています。

それとあと1点、鳥島射爆撃場の自衛隊のミサイル訓練の問題も、先程も出ています。J T Aの赤字負担をしていますけれども、嘉手納ラプコンの訓練空域との関連で、久米島はかなり遠回りさせられています。その分、私たち住民が赤字路線の補填というかたちでやっている部分もあります。負担をする部分から、この遠回りしている部分を削る方法はないのか。その削った分で、船のコストの部分に町が助成をしていく、そういう工夫、あるいは要求というのはできないのか。もっと私たちは声を上げてもいいのではないかなと思うんです。訓練空域との関連は。とにかく陸上交通、海上の問題、飛行機の問題含めて、

総合的な物流システムをどう構築をしていくのか。いろんな企業誘致をして、物を造っても物流コストが高いという話では商売にならないと思うんです。今、ちょうどいい機会ではないのかなという気がします。どういう取り組みをしていくのか、最後にそこらへんも決意なり、答弁してもらえれば幸いですと思っています。質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

○ 町長 高里久三

今ご指摘のコストの面、確かに17%株持っておりまして、野菜の値引きができたものだと思っております。農協と一緒に、経済連の中央会へ行って、きびの肥料、これを直接久米島の港へ渡す方法を要請してきました。そのために「久米島にそれをおけるだけの倉庫が必要です」ということを言われました。大東なんかは直接持っていつているそうですが、今指摘のとおり、確かにこれからはそういうものを直接自分たちでチャーターして運ぶという方法も一つの手段だと思います。また仮に久米島から出す場合に、それだけの利用があるかどうかですね。問題はここだと思うんです。利用さえあれば、これはいくらでもできると思うんです。肥料などの場合は、これは多量に持ってくるからあると。じゃあ久米島から、今、冗談で言われているのは、久米島からフェリーは空気を運んでいると、那覇に行くときは。ですからもっと運賃を安めてもいいのではないかという話もありました。ですから、今、指摘のあるように、これはみんなで検討をして、いかにコストを安く運ぶ方法を考えて、さらにはそれに積むだけの貨物をどういう具合にもものがあるかとい

う、これは時期的にも全部バラバラであるし、そのへんがあれば非常にやり安いと思うんですが、いずれにしても、これは今後指摘のあるように検討をしていかなければならない大変重要な課題だと思っております。

○ 議長 仲地宗市

これで9番平田勉議員の一般質問を終わります。

休憩します。(午後 2時30分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 2時45分)

引き続き一般質問を行います。

10番上江洲盛元議員。

(上江洲盛元議員登壇)

○ 10番 上江洲盛元議員

日本共産党の上江洲盛元です。私は財政、観光開発、軍備等について、若干の質問を致します。

まず第1点は、県道ンマウイーの道路拡張とそれに伴う諸施策についてであります。仲里中学校前の道路の歴史的地名はジャームンマウイーと呼ばれた馬場でありました。去る太平洋戦争後まで、そこは民家がなかったが、公有地を処分して現在にいたっています。しかし、現在、昔のンマウイー復元のために拡張工事の最中であります。そのンマウイーは歴史的には、日照りのときに大綱引きをし、雨乞いをした場所でもあります。そのことについては、いろいろな歴史資料にも記載されています。また、戦後の綱引きは私の脳裏にも今もって残っています。

そこで質問です。1点目は、歴史的な意義のあるンマウイーの馬場の復元なので、年に一度でもいいから何らかのイベントを催して

はいかがでしょうか。お伺いします。

第2点目ですが、ちょうどいい機会なので、電線の地中化を施して、久米島のモデルにしてはいかがでしょうか、お伺い致します。

第2点目は、仲泊地区宅地開発事業阿里第1地区についてであります。宅地開発完了して4年も経つというのに、未だ売れ残りが目立ちます。にもかかわらず、阿里第2地区、これは68戸が急ピッチで進められています。これらのことについて質問です。

まず、阿里第1地区65戸についてですが、一つ目は、現在、売れ残りは何戸でしょうか。

販売はどこで責任でやるのか、沖縄県住宅供給公社か、町当局か。

3つ目は、現在、売れ残りは、どこの財産になっているのか。

4つ目は、町当局は、これは銀行ではありません。沖縄信連、すなわち沖縄県信用農業協同組合連合会との資金のやり取りは、どのようになっているか、明らかにしていただきたいと思います。

第3点目です。仲泊地区宅地開発事業阿里第2地区68についてであります。

一つ目、当2地区は、第1地区と運営主体は異なるようだが、具体的に説明されたい。

当第2地区の総工費はいくらなのか。

その資金繰りは、沖縄信連との関係だと思いましたが、そこいら説明していただきたいと思えます。

4、2地区で全て町の財産として販売するのか。

阿里第1地区の売れ残りとは新造成第2地区の今後の販売計画についてお伺い致します。

4点目、観光資源としてのヤジャーガマについて。ヤジャーガマ観光は一営業切符販売

者と和解ができ、営業停止していましたが、また個人が再開しています。これについて質問です。現在の入場券販売者と町との関係はどうなっているのか。

二つ目、今後、町としての資産活用にどんな計画があるのか伺いたい。

5点目です。自衛隊の鳥島への実弾ミサイル発射訓練についてですが、この件については、先程、仲村議員にお答えがいろいろありました。最近の防衛庁、その他の動きについてとか、あるいは先の沖縄県漁業協同組合連合会と沖縄県漁業協同組合長会の2団体からのミサイルに対する申し入れ、このことについてはお答えいただきました。一つは動きがありませんと。町長と防衛施設局岡崎さんとの関係においては「何とかできないか」ということで、「できません」という大変いいお答えをいただきました。そして、過去の議員決議については、推進決議をしなくてよかったという町長の姿勢を高く評価したいと思えます。が、その他、付随する質問がございますので、再度再質問で議論を交わしたいと思います。

以上で壇上からの質問を終わります。

(上江洲盛元議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

(喜久里幸雄教育長登壇)

10番上江洲盛元議員のンマウィー史跡の整備についてお答え致します。先生が、ご指摘のように、比嘉ジャームにはンマウィーがありました。その規模は、幅が50m、長さが400mもあったということがいわれております。総面積2万平方メートルもあったということでござ

います。近年、住民から忘れ去られつつあるため、仲里中学校前のンマウィー跡の一部は、町民や観光客の憩いの場、また、子どもたちの学習の場として後世に残してまいりたいと思っております。

県道比嘉～謝名堂間の道路拡張工事に伴う残地を活用して、往時のンマウィーの史跡を整備したく、南部土木事務所と調整中であり

ます。歴史的事象をテーマとしたイベントにつきましては、史跡指定及び整備後、関係課や地域とも連携をして検討してまいりたいと考えております。

(喜久里幸雄教育長降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

10番上江洲議員のご質問にお答えします。県道ンマウィーの道路拡張に伴う諸施策についての3点目、その間だけ電線の地中化が可能なのか、県と調整をしていきたいと思

います。それから、仲泊地区宅地開発事業阿里第1地区65戸について。現在分譲中の宅地は20区画です。現在、売れ残りは何戸かという質問で、20区画が売れ残りでございます。

それから、販売はどこの責任でやるか。販売は全て町で行っております。

3点目の売れ残りは、どこの財産になっているか。売れ残りは平成13年度に旧具志川村で一括購入しており、現在、町有財産となっております。

4点目、県住宅供給公社、町当局は銀行との資産のやりくりはどうなっているのか。事

業費及び資産の清算が全部終了しており、関係してきた機関との関わりはありません。

阿里的第2地区、第2地区は、第1区と運営主体は異なるようだが、具体的に説明されたい。

第1地区については、沖縄県住宅供給公社が主体となり、事業を行い、用地取得、造成工事、宅地分譲を行ってきましたが、平成13年度末、宅地開発に関する開発基本協定に基づき、具志川村議会の承認を得て、未分譲の宅地23区画を具志川村より買い取った。

第2地区については、具志川村と沖縄県町村土地開発公社（以下、町村土地開発公社）と締結をした。具志川村仲泊地区宅地開発行為に関する覚書に基づき、宅地開発事業を町村土地開発公社へ依頼し、町村土地開発公社の事業として宅地開発行為業務を沖縄県住宅供給公社へ事務委託をして事業を進めている。なお、用地取得費、造成工事費、分譲事務費等事業資金については町村土地開発公社が金融機関より借入れ、宅地分譲収益により借入金の償還を予定している。

2点目の、当地区の総工費はいくらか。本事業の総工費は約5億5千656万3千円を予定しています。

資金繰りはどうなっているか。沖縄県町村土地開発公社事業として、金融機関より借入れている。

2地区すべて町の財産として販売するのか。本事業は沖縄県町村土地開発公社の事業であり、宅地造成完了後の土地の名義は、沖縄県町村土地開発公社名義となることから、販売は公社財産を分譲することになる。なお、その分譲収益は事業資金借入金の償還に充てる。また、宅地開発行為に関する覚書に基づ

き事業期間、平成19年度までを過ぎてもなお、未処分の土地がある場合は、町がこれを買取る旨定められている。

大きい質問の仲泊宅地開発事業について。阿里地区の売れ残りと新造成第2地区の今後の販売計画について伺いたい。第1地区については現在も分譲中であり、随時申込みを受け付けているところであるが、第2地区の分譲開始に合わせて販売促進等を行う予定である。なお、第2地区の分譲開始は今年度末を予定している。町道8号線及び団地内下水道の供用開始の時期に併せて行う。

観光資源としてのヤジャーガマについて。1点目ですが、現在の入場料販売者と町との関係は一切ございません。

今後、町としての資源活用に応じた計画があるか。2点目ですが、ヤジャーガマは久米島において大規模な陸の鍾乳洞として唯一のものであり、地質学的、生物学的及び歴史、文化学的にもたいへん貴重な地域であると考えます。そうした地域を観光活用することで、観光振興に有益な資源となり得るということも充分承知しております。しかしながら、現在同地域においては個人的な利権関係のもつれがございます。そのことが今、町として押し進めようとしている観光資源開発を阻害している要因になっております。今後、この問題に町としてどの程度踏み込んでいけるか調査を重ねながら、早い時期に整備に取りかかるよう鋭意取り組んでまいります。

自衛隊の鳥島への実弾射爆ミサイルについて。先ほど仲村議員にもお答えしましたが、防衛施設局の最近の動きはありません。私も3月25日の漁連関係の要請があった。直ちに防衛施設局に要請へ行くべきでしたけれど

も、県議会と、それから業務の煩雑ですぐには行きませんでしたけれども、直近に会ってきました。防衛施設局の、先ほどの通り防衛施設局長に対して、受け入れられないということをしり入れてあります。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

再質問いたします。第1点目の②の拡張については、歴史的な面から、だいで委員会も調査されていまして、資料を基にお答えいただきました。子どもたちの学習の場、あるいは史跡として考えたいという答弁でしたので再答弁はいりません。

2点目ですが、電線の地中化なんです、実は役場には電柱が建っていませんね。この役場の敷地内には。皆さんご存じですか。周辺には建っていないが、役場自体には、あれ全部地中化されているんです。たまたま、一般質問を出してから、おもしろい記事が載っています。6月27日の琉球新報の2面です。無電柱化トップ、鳥取31%、地域格差最大17.4。沖縄12.6%で9位。沖縄でもこれ流行っていると初めて新聞で知りました。電柱の地中化ですね。12.6%で第9位ということがあります。これはちょうどこの通り、さっきもありましたね、400mで50m幅という道路。私の記憶では、今の山城薬局のすぐ側からちょうど役場の前まで、これは大広っぱでしたね、馬を走らせたり、あるいは綱曳き、日照りの時に雨乞いをやっています。ひとつですね、ちょうどいい時期ですから、県と相談をしまして、電柱を埋めてください。ひとつ強力をお願いしたいと思います。この点だけ。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

確かに、今沖縄県の方でも、電柱の地中化、特に新都心あたりで、おもしろまちはですか、あのへんでも計画されて流行っているようです。ちょうどいい機会ですので、すごくいい提案だと思います。県の方に早速相談しまして、できましたら全線やったほうがいいんですけど、その分が工事の時に一括してできるのかどうか、そのへんをぜひ県と相談してまいりたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

10番 上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

ひとつ、町長直々に県へ行って交渉していただきたいをお願いをして、この質問は終わります。

次、仲泊地区、いろいろ私も担当と意見交換、あるいは調査をしてやりました。ここで私が最も気にするのは、第1地区に売れ残りがあるのに、なぜ第2地区かということです。これは先程説明がありましたが、実は経過は第1地区終わった場合に、第2地区に取りかかりたいといって、実は公社から待ったをかけられていて、「私たちはできません」といったところで、住宅供給公社ですよ、じゃあ土地開発公社ならできるだろうというふうにしてそうならしいですね。どうでしょうか、これはまた先ほど儀間の地先の問題がありましたが、よく本土ではぺんぺん草という言葉をつかうんですが、開発はしたのにぺんぺん草か。泊の前の埋立もそうなんです、これから町は、たくさんの財産を持って、たくさんの仕事をできる場所があります。これ

どうするのか。これが私は心配で質問しました。町財政がひっ迫している中で、これ売れ残るといって、この資金、それから利息、これがどうなるのか。そして、その中で販売、販売、ちょっと聞いてみると、全国に向けてやるという話もあります。

そこで、町長、先ほどから金融機関とおっしゃっていますが、この金融機関というのは沖信連のことなんでしょうか、それとも銀行のことなんでしょうか。沖縄県信用農業協同組合連合会か、市場の銀行なのか、どちらですか、この金融機関からの借入れとかいうのは。

○ 議長 仲地宗市

平田総務課長。

○ 総務課長 平田光一

土地と開発公社事業で、これまで町村が行っている段階では、今、銀行とかもありました。そしてごく最近では信連が利率が低いということで、ほとんど信連になっております。

○ 議長 仲地宗市

10番 上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

確認したい、信連というのは、町村から出したお金ではない、である。この団体というのは。例えば、ちょっと長いので覚えにくいんですが、沖縄県信用農業協同連合会、これはあれですか、市町村から出したお金ですか、そしてそれから借りる、そしてそこに払う、こういう関係ですか、あるいは市中銀行ですか。今、金融機関という話は、どちらですか。

○ 議長 仲地宗市

平田光一総務課長。

○ 総務課長 平田光一

農業協同組合です。関連の全国的なというか、沖縄県の機関で、沖縄県信用農業協同組合、JA関係です。

○ 議長 仲地宗市

10番 上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

次に進む前に、ひとつですね、販売が課題です。それをどうするかをやってください。

次に進みます。観光資源のヤジャーガマですね、これは私もお客さんを連れていきます。一遍は本土の高校生グループを連れて行って、しかたないから裏から連れていきました。裏を見せました。あるいは大人を連れて行く場合には、ちょっと調査しにきたと行って嘘をついて中に入って、初めての人は、こんな素晴らしい観光資源が久米島にあるのかとびっくりですね。私は現在、切符を売っている人たちと何らかの膝を交えて合意をして、なんでこの人たちそこで働かせてもいいじゃないですか。基本的に条件を設定して、賃金もね。いつまでもこんなにしたら、堂々と観光客を連れていけません。町長、ぜひともこれ大事に取り上げてやってください。お願いします。これは答弁いりません。

次にいきます。自衛隊のミサイル問題。実は、これまた新聞を持ってきたんですけれど、6月14日の新聞です。町ぐるみで反対運動、都市型建設町三役も監視、金武町です。役場の職員も一般住民もみんなでもって都市型建設の軍事施設をみんなで反対しているんです。だから、命と生活なんです。私たちの過去、久米島はどんな闘いがあったかちょっと紹介します。基地闘争ですよ。久米島にはこんな闘争がありました。1962年、ここには生まれていない方もいらっしゃると思います

が、今から31年前ですから。東奥武島に米軍に射爆演習基地建設反対闘争がありました。町長もたぶん手弁当で反対闘争に参加していると思います。地域ぐるみです。年とった方々も手弁当で向こうへ参加しています。この反対闘争の記録がたまたま見つかりまして、私が印刷してありますけれども、1962年です。おもしろいことに、教職員会時代の基地闘争ということで、奥武島の地図まで載っています。半径1.5マイル。

10月9日、1962年のですよ、真謝、謝名堂、比嘉、銭田の一般部落民との部落懇談会です。仲里小学校で青年部と懇談会。謝名堂の青年団、銭田の婦人会、比嘉青年団、島尻一般部落民、比屋定青年団、大岳小学校青年団、清水小学校青年団、美崎小学校青年団、久米島小学校青年団ということで、教職員を中心として懇談会まで闘争をやっています。それで62年の仲里村代表者会議というのが役場ホールでありまして、阻止対策協議会が結成されました。9月14日から部落交替の現地動員始まる。各部落交替して闘争に参加するんです。たくさんあるので、時間もありませんから省きますが、長い闘いの中、どうもやはり10月6日、これは9月の11日以降、13日から闘いが始まって、10月6日、第2次要請団鳥島報告と、原水協第25団代表このあたりから村当局動揺、村当局が今まで闘いを一緒にやっていたところが動揺するんですね。ですから、これはなんで動揺だったかということは、ここではっきりしていることは、「反対しない、補償に全力を尽くす態度表明」とあります。何か補償金をもらおう。そういうことです。

ですから、現在の鳥島のミサイル問題、飴玉を投げかけられて、はいじゃあやりましょ

うということになると、私たちは、もう命と生活を守るための漁民との関係で、さらに、たまたま入砂島でんどう1976年に入砂島射爆撃場ができるのいうので、漁民が総決起です。これは76年。それから、1997年、これは例の劣化ウラン弾、島ぐるみの総決起大会を開きましたね。こういう私たちの久米島はやはり久米島住民は、この軍事政策について、実は機敏で、これまでのこういう闘争を繰り返して現在に至っているわけです。住民と命の生活を守る。都市型訓練の阻止もそうです。私たち久米島もそうです。漁民の生活を守る。そして、我が久米島住民、あるいはそこ周辺を通る船や、あるいは飛行機の命とも関わる問題。

先ほど町長は、劣化ウラン弾のことで、まだ健診もやっていない。これをずっと言い続けているんですよ。皆さん健診したら怖いんでしょうかね、と疑わざるを得ない。町長、ねばり強くひとつ健診の問題と、あるいはミサイル問題、ねばり強く拒否の姿勢を続けていただきたい。私たち久米島島民は、これまでの闘いの経過を知らない方々もいらっしやると思います。議員の中にも知らない方もいらっしやるかと思いますが、この場を借りて闘争の過去をふり返ってみました。質問これで終わりますが、最後の最後まで、この闘いは気を許してはおけないという決意を新たに質問を終わりたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

これで10番上江洲盛元議員の一般質問を終わります。

次、15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

(仲原健議員登壇)

○ 15番 仲原健議員

15番仲原健です。しんがりになったようです。難しいことは聞きません。明快にお答え願いたいと思います。

まず一つ、久米島町内土地改良区への育成補助金の適正化について。現在、久米島町には、旧具志川村に3つ、旧仲里村に8つの土地改良区がある。現在、町からの育成補助金はそれぞれの土地改良区に比例配分はしないで、旧両村土地改良区に、それぞれ同額ずつ交付している。このことは単土地改良区にしてみれば、はなはだ不公平であり、行政の合併による適正配分が望まれるが、町長の見解を伺いたい。

2つ目、阿里川の整備（浚い）について。レストラン竜の前から新生橋下方までの阿里川が、いろいろの流れ物や土砂の堆積、雑草の繁茂等、非常に見苦しい。又、事業所や家庭からの生活排水のたれ流し等で水質も悪く、これから夏にむかって悪臭もひどくなる。町民のゆとりの生活、観光客への好イメージを与えるためにも整備は欠かせないと思われる。町の取り組みを伺いたい。

(仲原健議員長降壇)

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

仲原議員のご質問にお答えします。1点目、久米島町内の土地改良区への育成補助金の適正化について。本年度予算において町から土地改良区への運営補助金は、仲里土地改良事務所1千320万円、西部土地改良区440万円、北部土地改良区440万円、南部土地改良区440

万円が予定されております。現在、町としては旧具志川西部、北部については、今年度中に統合を行う準備作業を進めており、今後、南部土地改良区においても、その指導を行っていきます。統合が完全実施すれば、ただいまご指摘されました補助金の不公平も是正され、土地改良区全体の運営が健全化されるものと考えております。

阿里川の整備について。この地区は以前にも整備された地区であります。これは自然環境に配慮した工法で石積みとなっておりますが、雑草が水の流れを阻害するようであれば雑草は刈り取り、シュロガヤツリは窒素とリンを吸収し、河川の浄化作用に効果があるようで、そのため鯉やテレピヤ等が生息しております。下流につきましては土砂が堆積している箇所は浚えたいと思います。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

1点目の土地改良区への補助金の件ですが、経緯は、旧具志川村の3つの土地改良区に、それぞれ550万円ずつ。当初は平成15年度を含めまして1千650万円。そして、旧仲里村は9つ（現在は8つ）の土地改良区をそれぞれあわせて1千650万円。旧具志川、旧仲里村、両方それぞれ同額ずつ配分されています。これは、今さっきの町長の答弁では、合併されるという話もありますけれど、旧仲里村の8つの土地改良区はもう合併決議されています。合併総会はされていませんけれども、これはですね、面積の面から見ると、旧仲里村が749haあるわけです。そして旧具志川村が521ha。この面積についての比例配分してみま

すと、今年度は20%削減補助で80%かけると1千320万円ですね、この1千320万円を土地改良の面積で割ってみると、旧仲里村が1haあたり1万7千623円、旧具志川村の方が2万5千335円です。その差額が7千712円あるわけです。組合員割にすると、旧仲里村が、1,000人、旧具志川村が724人、1千320万円を組合員で割ってみますと、旧仲里村が1万3千200円、旧具志川村が1人1万8千232円、この差額が5千32円、こういう不公平の割合が出てきているんです。これは平成16年度まで続けるわけだから、そういうアンバランスなことになっていることについてお答え願います。

○ 議長 仲地宗市

大田治雄農林水産課長。

○ 農林水産課長 大田治雄

ただいまの質問にお答えします。予算については、3月の議会で充分議員の皆さんの審議を尽くされて、予算計上はされておりますが、ただいま指摘あるように、それぞれのアンバランス、そういうのも幾分かは、そういう面もあるかと思えます。しかし、単純に面積割合、また、組合員数割合で、この育成補助金をやるということでもちょっとまた問題があるかと思えます。組合員については、それぞれの土地改良区に重複してされている人数もいるかと思えます。そのように、また、土地改良区においても、県営事業と団体事業の違いもあります。これから後のことを考えますと、極力早めに統合していただいて、その事務事業もそんなに負担をかけないかたちでこれからやっていくべきかと思えます。諸々また県の指導も仰ぎながら改善すべきものは見直しをやって改善していくという方向でこれからはやっていきたいと思えます。

確かに組合からの徴収率の違いもあります。それも今後充分に見直しをしながら、また、事務作業においても電算化可能なものは電算化して、完全な収納率を高めるようなかたちで、これからは指導していきたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

課長の答弁ですが、この差額が単純に面積や組合員割合では割りきれないというような今のお話ですが、やはり補助金の交付率というのもまた考えてみると、そこらへんの基準までいかなければいけないですが、この差額が非常に大きいです。一人当たり、一反当たりですね。ですからこれは即、今年度は合併が旧具志川村も3土地改良区がはっきり見えていませんけれども、もし旧具志川村が来年度、まだ合併していないということになれば、そこらへんの補助金の交付方針についてははっきりさせてほしいと思うんですが、そこらへんについてお聞きしたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長

○ 企画財政課長 山城保雄

お答えします。ただいまの件については、以前から指摘を受けて改善しきれないで今になっているんですけれども、今回三位一体改革の中で補助金の一律20%打ち出して今回予算を組みましたけれども、17年度の予算編成に向けて、この補助金等も全部見直ししてこうということで、行革推進室と一体となって今取り組んでおりますので、その中で公平にいくようなかたちで見直しをしていきたいというふうに考えております。

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

公平性を保つようにしてほしいと思います。

次いきます。阿里川について。“レストラン竜”から“新生橋”の横の排水、あれは川ですか、非常に見苦しい状態。旧具志川村あたりでは観光の中心地ですね、これから夏にむかって南風が吹くと臭いがきつくなるし、これから浚うと思いますが、“本願寺”ですね。お寺の向こうから“レストラン竜”の間は、10年位前に旧具志川村で整備事業で非常にきれいにされているなという感じがするんですが、後の管理が非常にまずいわけです。遊歩道も立派につくられて、カラー舗装、そして植栽もされてきれいにやっているんですが、誰も人が通れないようなススキが生えているし、その川の中には、方言で「ナジチャ」という草がものすごく繁茂しているんです。その中に芭蕉も生えて、花も咲いて、後何日かしたら実がついて食べれるぐらいに、ガジュマルとかいろいろのものが生えています。そのきれいに整備されているところを、せっかく川の底も石を敷いて、ここはクメジマボタルの繁殖も考えてやった事業らしいんですが、もうその面影は少ない。そういうことで、ぜひ整備していただきたい。

そして、“本願寺”から“新生橋”のところを下って、海に出るところのは、地域からの垂れ流し排水が、実際向こうを廻って見たら、“新生橋”から海側に7つのパイプ、大きなもの、小さいのとか、そして中には、鳥島側から1m四方ぐらいの側溝が流れているんです。それは全部泡を出しながら、洗濯水

か何かわからないが、この川に流れている。この“新生橋”から上の“本願寺”までの間に8本のパイプが川に流れ、臭くないはずはない。さっき鯉がいますと言いましたが、鯉は絶対にいませんね、テレピアはこんな大きなのがいる。音を立ててピンピン跳ねていますけれども、あの魚は汚水の所でも育つと言われている魚です。

ということで、これは浚いだけじゃなくて、この前、議員の研修で、5月2日でしたか下水道の接続率の報告がありまして、平成16年3月31日現在、埋立地区が34.9%、旧具志川村では34.9%は非常に低い割合じゃないんですね。それなりに接続率は、他は殆ど十何%で、34.9%より成績がいいところは仲泊の40%、大田の37%、埋立地は三番目にくるんですが、あの地区は整備でみんなつながっている。ということで、この川を観光客が見て「非常に汚いな」と言っている人もいるらしいですが、この接続率をもっと上げ、川をきれいにするので地域住民からも評価されるんじゃないかなと思います。もっと具体的にどのようなするのかお答えください。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

ただいまご指摘がございましたように、本願寺から竜の方につきましては雑草が生えているマグサ。それから、その中に、先ほども町長の答弁にございましたが、シュロガヤツリという草が生えているんですよ。これにつきましては、全国的に今河川の浄化作用があるということで、相当見直しされて、全国的に植えて河川を浄化しようという動きがあります。因みに、窒素とかリンの吸収率が非常

によく、相当の浄化作用があるものですから、これにつきましてはなるべく根っこを残して、そこは実際鯉もいるんですよ、私、現地へ行って見たんですけど、ですから、その雑草は取り除いて、これは人力で、鎌でしかできないと思います。あと、隣の遊歩道につきましては、アカギが伸び放題で本当に歩けない状態ですから、アカギの枝を剪定しまして、それから確かにアコウも生えております。それも剪定して、海岸から楽に下りれるような方向にもっていきたいと思います。

もう一つ、本願寺から新生橋の間は、確かに雑草が生えて、ハウスのビニールですか、上から流れてきて、相当溜まって見苦しい状況にもあります。これにつきましては、早期に浚渫したいと。因みにいつからやるかということですが、既に業者は3者を集めて見積もりいただいております。その中で全部はいるような金額的な調整を今やっているところであります。ですから、そのようにして早い時期に草刈りなり浚渫を行っていきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

又吉俊雄水道課長。

○ 水道課長 又吉俊雄

この阿里川の下水道の件について答弁いたします。

埋立地は34.9%の接続率で非常に低い状態です。この地域は飲食店、そして生鮮食品等も販売している地域でありまして、町としても想定外であるということで、商工会を通じて文書で接続依頼もしてありますけれども、今回更に下水道の接続の特例を設けて、これから推進していこうということになっておりますので、この地域については行政相談

でも悪臭があるといろいろ出ている地域でありますので、積極的に、この地域については推進していきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

ぜひ、きれいにして観光客が見ても住民が見てもきれいな状態にしてほしいと思います。旧仲里村のイーフ地区の接続率は47.9%、そして旧具志川村の接続率は23.4%ですね、そこらへんも勘案しまして、ぜひここは旧具志川村の仲泊地区は島外の方もよく通るわけですから、最近、観光客も10万人を超えましたので、いいイメージを与えるように整備してほしいです。終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで、15番仲原健議員の一般質問を終わります。

以上で一般質問は全部終わりました。

本日はこれで散会します。

(午後 3時45分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

久米島町議会議長 仲地宗市

署名議員（議席番号3番） 宮里洋一

署名議員（議席番号4番） 仲村昌慧

平成 1 6 年 (2 0 0 4 年)

第 2 回 久 米 島 町 議 会 定 例 会

3 日 目

6 月 3 0 日

平成16年 第2回久米島町議会定例会

会議録 第3号

招集年月日	平成16年6月30日 (水曜日)				
招集の場所	久米島町議会議事堂				
開閉会日時 及び宣言	開会	6月30日 午前10時00分		議長 仲地宗市	
	散会	6月30日 午前12時26分		議長 仲地宗市	
応招議員 出席議員 出席18名 欠席0名	議席番号	氏名		議席番号	氏名
	1番	山城宗太郎		10番	上江洲盛元
	2番	翁長英夫		11番	内間久栄
	3番	宮里洋一		12番	大田哲也
	4番	仲村昌慧		13番	真栄平勝政
	5番	宮田勇		14番	平良朝幸
	6番	上里総功		15番	仲原健
	7番	崎村稔		16番	本永朝辰
	8番	幸地良雄		17番	國吉弘志
	9番	平田勉		18番	仲地宗市
(不応招) 欠席議員					
会議途中退席議員	番		番		
開議後出席議員	番		番		
公務欠席議員	番		番		
	番				
会議録署名議員	5番	宮田勇		6番	上里総功
職務のため会議に 出席した者	職名	氏名		職名	氏名
	事務局長	仲宗根秀吉		係長	日高清有
				書記	上原あゆみ
地方自治法第121条により説明のため議場に出席した者の職氏名					
職名	氏名		職名	氏名	
町長	高里久三		教育総務課長	太田喜功	
助役	長井聰		生涯学習課長	吉元幸信	
収入役	松元徹		文化課長	与座勇	
教育長	喜久里幸雄		住民課長	神里勇	
総務課長	平田光一		福祉課長	平良進	
行政改革推進室長	仲村渠一男		保健衛生課長	山城英明	
企画財政課長	山城保雄		水道課長	又吉敏雄	
建設課長	神里稔		税務課長	比嘉・	
商工観光課長	盛本實		出納室長	伊良皆真秀	
農林水産課長	大田治雄		空港課長	仲地泰	
農業委員会事務局長	宮里剛		消防長	幸地猛	

平成16年 第2回久米島町議会定例会

議事日程 〔第3号〕

平成16年6月30日（水）

午前10時00分 開会

日程	議案番号	件名	頁
第1		会議録署名議員の指名	53p
第2	報告第1号	平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について	53p
第3	報告第2号	平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書	54p
第4	報告第3号	平成15年度久米島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	55p
第5	同意第1号	教育委員任命について	56p
第6	同意第2号	久米島町固定資産評価審査委員の選任について	58p
第7	承認第4号	専決処分の承認について（平成15年度久米島町老人保健特別会計補正予算）	58p
第8	承認第5号	専決処分の承認について（久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	59p
第9	承認第6号	専決処分の承認について（久米島町税条例の一部を改正する条例）	60p
第10	承認第7号	専決処分の承認について（平成16年度久米島町下水道事業特別会計予算の組替え）	62p
第11	承認第8号	専決処分の承認について（平成15年度久米島町一般会計補正予算（第7号））	63p
第12	議案第40号	久米島町廃棄物減量等推進審議会条例	65p
第13	議案第41号	久米島町兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例	67p
第14	議案第42号	久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正する条例	68p
第15	発議第4号	郵政民営化に関する意見書	69p
第16	発議第5号	義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員給与費の義務教育費国庫負担制度からの適用除外に反対する意見書	71p
第17	発議第6号	安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と「5つのかける運動」の励行の決議	72p
		閉会	74p

(午前 10時00分 開議)

○ 議長 仲地宗市

おはようございます。

本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○ 議長 仲地宗市

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、5番宮田勇議員、6番上里総功議員を指名します。

日程第2 平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について

○ 議長 仲地宗市

日程第2、平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業報告についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

○ 議長 仲地宗市

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

報告第1号、平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、町村土地開発公社の事業報告をいたします。

4ページをお開き下さい。平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業計画用途別明細表がありますが、久米島町支社にかかる3件の事業のご説明を申し上げます。

事業用途の欄の下段の方から11行目、久米島多目的公園埋立地として掲げてあります。ご覧になって下さい。これは儀間・嘉手苅地

先の埋立地でございます。当公園は埋立が完了しておりますので、平成16年度では借入金の償還1千7万8千円を計上してあります。

次、6ページをご覧下さい。事業用途の方の下の方から12行目、平成13年度から宅地造成事業用地として用途が掲げられております。これが字仲泊の阿里地区の宅地造成であります。16年度取得面積164㎡、これを名義変更時間に要した一部土地の取得でございます。造成面積は23,542㎡。事業費用2億2千564万4千円計上してあります。

下から4行目をご覧下さい。平成9年度から美崎地区背後地造成地であります。これは深層水研究施設の一帯を埋め立てたものであります。ここも埋立が完了し16年度では借入金の償還496万5千円を計上してあります。

次に、27ページをご覧下さい。27ページは資金計画借入明細でございます。久米島多目的公園埋立地と宅地造成事業用地の2件で2億3千572万1千円の借入を計画しております。

以上が平成16年度沖縄県町村土地開発公社の事業計画の報告であります。

(長井聰助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

27ページの久米島多目的公園用地埋立造成事業ということで1千7万7千円の借入があるんですが、これはどういうことですか。埋立は先送りにしたということで、昨日の一般質問でも答弁をもらっているんですが、どういう借入なのか、説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

平田光一総務課長。

○ 総務課長 平田光一

これについては、利子の分と公社の事務費の分です。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

報告第1号、平成16年度沖縄県町村土地開発公社事業報告については、これで終了します。

**日程第3 平成15年度久米島町一般会計
繰越明許費繰越計算書**

○ 議長 仲地宗市

日程第2、平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 10時19分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 10時21分)

○ 議長 仲地宗市

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

報告第2号、平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書についてご説明申し上げます。

平成16年第1回久米島町議会定例会において議決いただきました議案第4号、平成15年度久米島町一般会計補正予算(第6号)と、平成16年3月29日に専決処分を行いました平成15年度久米島町一般会計補正予算(第7号)

の繰越明許費の繰越計算書を作成いたしましたので報告いたします。

なお、専決処分をいたしました平成15年度久米島町一般会計補正予算(第7号)の繰越明許費についてご説明申し上げます。

1ページをお開き下さい。まず、総務費の久米島町町勢要覧印刷製本費294万円ですが、これは町章の制定後に印刷しようということで繰越にしております。

次に、土木費の仲泊8号線400万円、これは字仲泊の阿里地区宅地造成事業の関係で繰越にしております。

同じく、土木費のミーフガー整備事業であります。これは用地購入の交渉に時間を要したために繰越にいたしております。

同じく、土木費の大原地区排水路設置工事は、計画利用に対する事業量の調整に時間を要したために繰越にいたしております。

その他のものにつきましては、先の3月の定例会においてご説明したとおりでございます。

繰越計算書におきましては、総額で4億7千627万3千円となっております。翌年度繰越も同額の4億7千627万3千円。財源内訳は基地収入特定財源がバーデハウス久米島関連施設整備の町債で7千630万円となっております。未収入特定財源が3億9千226万8千円となっております。

その内訳ですが、2ページをお開き下さい。国庫支出金が1億8千73万8千円となっております。

3ページの方をご覧下さい。県支出金2千203万円となっております。

5ページをご覧下さい。町債でございますが、2億6千580万円から基地収入のバーデハ

ウス久米島関連施設整備費の7千630万円を差し引いた1億8千950万円となっております。一般財源が4ページの繰越金770万5千円となっております。

以上、報告第2号、平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告であります。

(長井聰助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

5番宮田勇議員。

○ 5番 宮田勇議員

町勢要覧印刷製本費294万円、町歌、町音頭は決まったようではありますが、町章の制定もまだなようだが、そのへんの進捗状況はどうなっているか。町歌、町音頭も詞は決まりましたが、曲はどうなっているか、そのへんの進捗状況が見えてきませんが、説明を求めます。

○ 議長 仲地宗市

平田光一総務課長。

○ 総務課長 平田光一

町章と町歌、町音頭の歌詞、それから町民憲章、そして町の花、樹、花木については制定の告示を終えております。後で資料として皆さんに配付をいたします。

曲につきましては、作曲する先生方に今ちよっと情報を入れているところです。町章も制定して告示を終えております。それについても後で資料として配付します。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

報告第2号、平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書については、これで終了します。

**日程第4 平成15年度久米島町下水道事業
特別会計繰越明許費繰越計算書**

○ 議長 仲地宗市

日程第4、報告第3号、平成15年度久米島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

○ 議長 仲地宗市

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

休憩をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 10時28分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 10時29分)

○ 助役 長井聰

報告第3号、平成15年度久米島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書についてご説明申し上げます。

平成16年第1回久米島町議会定例会において議決いただきました議案第7、平成15年度久米島町下水道事業特別会計補正予算(第3号)における繰越明許費の繰越計算書を作成いたしましたのでご報告いたします。

1ページをお開き下さい。事業名であります。下水道建設事業仲泊4工区、これは宇仲泊地区の阿里地区宅地造成地での工事であります。金額は1千924万7千円で、翌年度繰越額、同額の1千924万7千円となっております。

財源内訳であります。未収入特定財源が1千864万8千円。その内訳であります。2ページご覧下さい。国庫支出金1千154万8千円となっております。4ページの町債1千710万円であります。一般財源が3ページの繰越金59万9千円となっております。

以上が報告第3号、平成15年度久米島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告であります。

(長井聡助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

他に質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

報告第3号、平成15年度久米島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書については、これで終了します。

日程第5 教育委員任命について

○ 議長 仲地宗市

日程第5、同意第1号、教育委員任命について。

本案について提案理由の説明を求めます。

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

同意第1号

教育委員会委員の任命について。

下記の者を教育委員会の委員に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第4条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

記

住 所 久米島町字比嘉96番地の8

氏 名 松本一也

生年月日 昭和37年10月8日

平成16年6月28日提出

町長 高里久三

提案理由

教育委員の宮城郁枝氏が平成16年7月9日付けで任期満了するので、その後任を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を得る必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

ご審議よろしく申し上げます。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

○ 5番 宮田勇議員

本人は人材としてよろしいと思いますが、現在、社協の委員もされているようだが、兼任することになりますか。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

松本一也氏につきましては、登那覇太鼓の指導など青少年問題に非常に深く関わっておられます。平成14年度、15年度も町の社会教育委員として任命され、職務を遂行し、そして引き続いて16年、17年の社会教育委員としての任命は受けております。

○ 5番 宮田勇議員

ただいまの説明にあるように、登那覇太鼓を結成したということで、町の社会教育に大変貢献しているわけではありますが、兼任して差し支えなければ私も異議はありません。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

ご承知のとおり、教育委員の職務の重要性に鑑みて、双方の兼務は難しいということで考えておりますので、社会教育委員につきましては、今後また後任を探して、適当な人を配置してまいりたいと考えております。

○ 4番 仲村昌慧議員

ただいま提案されている松本一也氏については、保護者PTAということで、また、今教育長からも社会教育委員の去年の研修会での発表が高く評価されているということ聞きまして、すばらしい人材の提案だなと思っております。

昨年、私は町長に対して、配慮していただきたいという点で申し上げました。特に教育委員の選任については、年齢が偏ってはいけないということ、それから職種に偏ってはいけないということ。できるだけ保護者からも教育委員として選任を配慮していただきたいということを提案してまいりましたが、特に今回、町長としてはどういった面を配慮して提案したかお伺いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

高里久三町長。

○ 町長 高里久三

前回の議会で仲村議員から今の、できるだけ保護者の中から、また、年齢も考慮してという指摘がありました。それに沿って、彼のこれまでの活躍、登那覇太鼓の育成は久米島の青少年に対する健全育成の大きな力だろうと。また現在もPTAの副会長として頑張っているし、そういう面を評価して選任をいたしました。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 4番 仲村昌慧議員

原案に賛成の討論をいたします。地方教育の中心的役割を担っている教育委員会が、これまでいろいろと民意が反映されていないとか、そしてまた、形骸化しているんじゃないとか、名誉職の色合いが強いんじゃないかとか、という指摘があって、いろんな国の文部科学省の方でも見直しをしているところではありますが、そういった中で、その教育委員会の活性化を図ろうと、教育委員会にも女性や若手を登用する動きがあるということでも一定の効果を挙げているということでもあります。

今回提案されております松本一也氏は年齢的にも若く、そしてPTA活動も一生懸命やっているということで高く評価されている、これまでの地域活動も評価されておりますので、非常に適任だということで私は賛成いたします。

○ 議長 仲地宗市

これで討論を終わります。

これから同意第1号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、同意第1号、教育委員任命については、可決されました。

日程第6 久米島町固定資産評価審査委員会委員の選任について

○ 議長 仲地宗市

日程第6、同意第2号、久米島町固定資産評価審査委員会委員の選任について。

本案について提案理由の説明を求めます。

高里久三町長。

(高里久三町長登壇)

○ 町長 高里久三

同意第2号

久米島町固定資産評価審査委員会委員の選任について。

下記の者を久米島町固定資産評価審査委員会の委員に選任したいので、議会の同意を求める。

記

住 所 久米島町字仲地100番地

氏 名 保久村昌欣

生年月日 昭和21年9月9日

平成16年6月28日提出

町長 高里久三

提案理由

久米島町固定資産評価審査委員会委員の保久村昌欣氏が平成16年6月30日付けで任期満了となるので、再び同氏を選任するため、地方税法（昭和25年法律第226号）第423条第3項の規定により、議会の同意を得る必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

ご審議よろしくお願ひします。

(高里久三町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 10時43分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 10時43分)

他に質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから同意第2号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、同意第2号、久米島町固定資産評価審査委員会の委員の選任については、可決されました。

日程第7 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第7、承認第4号、専決処分の承認について。平成15年度久米島町老人保健特別会計補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

承認第4号、専決処分について。平成15年度久米島町老人保健特別会計補正予算(第4号)の専決処分についてご説明申し上げます。

平成16年度3月の第1回久米島町議会定例会終了後、老人医療費の確定請求が社会保険診療報酬支払い基金及び国民健康保険団体連合会からありました。この医療費確定額が大幅な伸びとなったため、予算額に不足が生じております。この請求金の支払いに遅れが出ると延滞金が発生するため、支払額を確保するために補正予算を編成する必要がありましたが、年度末で議会を招集する暇がなく、補正予算第4号を先決しております。

予算の内容であります。歳入歳出予算額は、既決予算に749万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ11億7千181万8千円としてございます。

2ページをご覧ください。歳入歳出予算の款、項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正に掲げてございます。

次に6ページをご覧ください。医療費支払基金交付金614万8千円。医療費国庫負担金が885万8千円を減額してございます。繰入金を1千20万9千円を増額してあります。歳出は先ほど申し上げました医療費給付金で749万9千円を増額補正となっております。なお、医療費が増額になった場合、本来ですと国庫支出金も増額となるべきであります。医療費国庫負担金につきましては、精算支出方式となっておりますので、今回の医療費給付に対応する金額を16年度において歳入として受け入れることとなります。

以上が承認第4号、平成15年度久米島町老人保健特別会計補正予算（第4号）の説明であります。ご承認を下さいますようよろしくお願い申し上げます。

（長井聡助役降壇）

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。
これから質疑を行います。
質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。
これから討論を行います。
まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。
これで討論を終わります。
これから承認第4号を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。
（挙手多数）

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、承認第4号、専決処分の承認、平成15年度久米島町老人保健特別会計補正予算については、可決されました。

日程第8 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第8、承認第5号、専決処分の承認について。久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。
長井聡助役。

（長井聡助役登壇）

○ 助役 長井聡

承認第5号、専決処分の承認について。久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分についてご説明申し上げます。

地方税法の一部を改正する法律が平成16年3月31日に交付されたことに伴い、本町の健康保険税条例も一部を改正し、平成16年4月1日から施行する必要がありました。しかし、年度末のため議会を招集する暇がなく、地方自治法第179条の第1項の規定に基づき専決処分をいたしております。

今回の改正につきましては、地方税負担の軽減及び合理化を図る観点から、地方税法が改正されたため、久米島町国民健康保険税条例も併せて改正が必要となりました。

条例新旧対照表も併せてご覧下さい。下線をしてある部分が改定しようとする条項であります。

条例改正の内容であります。国民健康保険税の所得部分で、課税特例といたしまして、第1点目に、特定土地区画整備事業等のための2千万円。2点目に、特定住宅造成事業のための1千万円。3点目に、農地保有合理化等のための800万円。4点目に、住居用財産のための3千万円。以上の4点が、それぞれ特別控除され、久米島町国民健康保険税の算定基礎となる所得としたものであります。これが主な改正内容であります。

以上が承認第5号、久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の説明であります。ご承認下さいますようお願い申し上げます。

(長井聰助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから承認第5号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、承認第5号、専決処分の承認、久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例については、可決されました。

日程第9 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第9、承認第6号、専決処分の承認について。久米島町税条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

承認第6号、専決処分について。久米島町税条例の一部を改正する条例の専決処分についてご説明申し上げます。

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金及び納付金、所得税法等が平成16年3月31日に交付されたことに伴い、本町の税条例も一部を改正し、平成16年4月1日から施行する必要がありました。しかし、年度末のため議会を招集する暇がなく、地方自治法第179条

の第1項の規定に基づき専決処分をいたしております。

改正される条例についてご説明申し上げます。

平成16年度税制改正におきましては、あるべき税制の構築に向けた基本的視点を念頭におき、平成15年度税制改正の効果を的確に見極め、現下の経済財政状況等、当面の構造改革の推進を踏まえた検討により、平成15年3月31日に地方税法の改正が行われ、それを受けて本町税条例の一部を改正することとなっております。

新旧対照表も併せてご覧下さい。個人住民税の均等割は地方公共団体による様々な行政サービスの対価として広く住民が地域社会の費用の一部を等しく負担するものであり、個人住民税の基礎的な部分となっております。しかしながら、均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻はいくら所得を得ても均等割が非課税となっておりましたので、課税の公平の観点から、この非課税措置は廃止となり、均等割の納付義務を負う夫と生計を一にし、所得がある妻で、夫と同じ町内に住所を有する者に対しては、平成17年度から個人住民税の均等割が適用されることになりました。

さらに、市町村の行政サービスは、人口規模別にみても、格差がなくなっており、人口段階に応じた税率区分も廃止され、従来の人口段階税率の2千円から、全国統一の3千円にアップとなりました。

高齢者の控除削除につきましては、65歳以上の年金受給者の課税最低限は、現役世代の給与所得者よりも極めて高い水準との認識から、少子高齢化が進展する中、現役世代の活

力を維持し、世代間及び高齢者間の公平を図る観点から、高齢者に対しても税力に応じた負担を求める制度の改正により、年齢65歳以上で前年度の合計所得額が1千万円以下の者につきましては、総所得金額から48万円の所得控除として高齢者控除がありましたが、18年度分以降からは廃止適用となります。

土地譲渡益課税につきましては、株式に対する課税とのバランスを考慮し、長期譲渡所得に対する税率を引き下げ一方で、他の所得との損益通算を廃止することとなりました。また、株式譲渡所得につきましても、他の所得の損益通算を廃止する改正となっております。

土地建物等の長期譲渡所得にかかる税率を6%から5%に引き下げることとし、土地建物等の長期譲渡所得の金額又は短期譲渡所得の金額の計算上生じた損失の金額については、土地家屋等の譲渡による所得以外の所得との通算及び翌年度以降の繰越ができなくなりました。

同様、非上場株式の譲渡益に対する税率につきましても、ベンチャー投資の促進等に資するとともに、金融資産精算所得に対する課税を出来る限り一本化していく方針を踏まえ、譲渡所得にかかる税率も6%から5%に引き下げられる改正となりました。

個人住民税均等割及び所得割は、特に低所得者の税負担に配慮し、所得金額が一定水準以下の低所得者層については非課税とされています。非課税限度額は均等割については、生活扶助基準額を、所得については生活保護基準額を勘案して設定されており、平成15年度に、これらの基準額が引き下げられたことに伴い、均等割及び所得割の非課税限度額を

見直すこととしたものであります。

今回の改正は所得割については加算額が36万円から35万円に、また、均等割については19万2千円が17万6千円に引き下げられました。なお、今回の税条例の一部改正におきましては、ただいまご説明申し上げました内容と、地方税法所得税法等の法令、政令、省令の改正によります条項の変更、字句の修正等となっておりますので、条項の変更、字句の修正につきましては説明を省略させていただきます。

以上が久米島町税条例の一部を改正する条例の説明でございます。ご承認よろしく願います。

(長井聰助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから承認第6号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、承認第6号、専決処分の承認について、久米島町税条例の一部

を改正する条例については、可決されました。

日程第10 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第10、承認第7号、専決処分の承認について。平成16年度久米島町下水道事業特別会計予算の組替えを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

承認第7号、専決処分の承認について。平成16年度久米島町下水道事業特別会計予算(第1号)の専決処分についてご説明申し上げます。

下水道事業の当初予算は16年度事業として、字真謝、字宇根、字真泊の3字を美崎地区として単年度において下水道事業の実施計画を行うことで県と調整しました。その上で予算編成をし、久米島町議会の議決をいただきました。

この予算に基づきまして、平成16年6月に補助金申請をするにあたって、県と再度調整した結果、単年度において美崎地区全体の実施計画を実施した場合において、今年度の工事を実施する時点で宅地や家屋、そして道路法線などが現況と変動が生じた場合、対応できないことも予想されるので、予算の枠内で工事も併行しながら事業を実施したほうがよいとの県のアドバイスがありました。これを受けまして委託費から工事費への予算の組み替えをすることといたしました。

しかし、このことにつきましては、平成16年の6月の下旬までに補助金申請の期日が迫っておりまして、議会を招集する暇がなく、

予算を専決処分してあります。

下水道事業特別会計補正予算（第1号）の内容についてご説明申し上げます。

歳入歳出の予算は増減がなく、総額2億8千894万円としてあります。

2ページの方でございますが、歳入歳出予算の款、項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は掲げてあるとおりでございます。

次に、4ページをご覧ください。組み替えのみの補正であります。歳出の組み替えのみの補正であります。委託料と原材料から工事費7千164万円を組み替えてございます。工事実施箇所でございますが、真泊のカーフェリーターミナル付近から公民館までの一区画間と公民館から町営住宅のほうまでの一区間、この区間で工事を実施する予定であります。

以上が、承認第7号、専決処分の承認についての説明であります。ご承認くださるようお願い申し上げます。

（長井聡助役降壇）

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

ちょっと今回の補正予算で、委託料7千64万円を15節組み替えということになっておりますけれども、この実施設計委託は15年度に終わったということで今回の組み替えになっているのかお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

又吉敏雄水道課長。

○ 水道課長 又吉敏雄

実施する場所については、平成15年度で測

量は終わっております。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから承認第7号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手多数）

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、承認第7号、専決処分の承認について、平成16年度久米島町下水道事業特別会計予算の組替えについては、可決されました。

日程第11 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第11、承認第8号、専決処分の承認について。平成15年度久米島町一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

長井聡助役。

（長井聡助役登壇）

○ 助役 長井聡

休憩をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。（午前 11時12分）

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時12分)

○ 助役 長井聰

承認第8号、専決処分の承認について。平成15年度久米島町一般会計補正予算(第7号)の専決処分についてご説明申し上げます。

平成16年度3月の第1回久米島町議会定例会終了後に、特別交付税の確定及び地方債の許可決定による歳入額の増減が生じました。また、繰越明許費の設定、更には先ほど承認4号の専決処分についてご説明いたしました平成15年度久米島町老人保健特別会計予算への繰出金の予算措置が必要となりました。

しかし、3月末日のため、議会を招集する暇がなく、専決処分をいたしております。

歳入歳出予算は既決予算額に1千20万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ94億1千381万3千円としてございます。

2ページをご覧ください。歳入歳出予算の款、項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は「第1表歳入歳出予算補正」のとおりでございます。

次に、7ページの第2表繰越明許費をご覧ください。先ほどの報告第2号、平成15年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてご説明申し上げますとおりでございます。

次に、6ページの地方債補正であります。補正後の限度額を1千万円減額し、19億4千880万円と定めてあります。起債の方法、利率、償還の方法は、掲げてあるとおりでございます。

8ページをご覧ください。地方交付税であります。特別交付税が7千452万1千円、これは確定いたしまして計上してございます。

次に、繰入金でございますが、5千431万2

千円を減じております。

町債でございますが、これは衛生費の方で仲里不燃物処理場の閉鎖工事、これが360万円、そして一般廃棄物最終処理場建設費で1千460万円減額としてあります。

土木費でございますが、観光振興費整備事業、観光施設整備事業、ミーフガー整備事業、仲泊8号線整備事業、深層水線整備事業、ミーフガー事業(特地分)、仲泊8号線整備事業(特地分)併せまして150万円計上してございます。さらに、ミーフガー線整備事業、これも特地分でございますが、辺地対策事業債として50万円減じております。

次に9ページでございますが、歳出では先ほどご説明申し上げますとおり、老人保健特別会計に1千20万9千円の繰出金を計上してございます。その他、3款民生費、4款衛生費、6款農林水産費及び8款土木費につきましては、補正額の増減ではなく、起債充当額の決定によりまして、財源内訳の変更でございます。

以上が承認第8号、専決処分の承認についての説明であります。ご承認下さいますようお願いいたします。

(長井聰助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。
これから質疑を行います。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。
これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから承認第8号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、承認第8号、専決処分の承認について、平成15年度久米島町一般会計補正予算(第7号)については、可決されました。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時19分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時29分)

日程第12 久米島町廃棄物減量等推進審議会条例

○ 議長 仲地宗市

日程第12、議案第40号、久米島町廃棄物減量等推進審議会条例を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

議案第40号、久米島町廃棄物減量等推進審議会条例についてご説明申し上げます。

ごみの減量化や資源の有効利用の推進は、循環型社会の実現のために重要な課題となっております。本町では、これまでもクリーンセンター及びリサイクルセンターの設置を含め、ごみの減量化と再資源化に取り組んでまいりましたが、循環型社会の実現に向けて、ごみの減量化と資源ごみの有効利用についての取り組みをより一層進める必要があるとす

る認識の下、また、廃棄物の処理については町民の意見を取り入れながら進めていく必要があることから、町長の諮問に応じ、廃棄物の減量、リサイクルの推進、廃棄物の適正処理など町の廃棄物処理施策に関する重要な事項について審議するため、町長の附属機関として廃棄物減量等推進審議会を設置いたしたく、また、その組織及び運営に関する必要な事項は条例で定めるようにされているところから、本条例案を策定しているところでございます。

条例の条項につきましてご説明いたします。第1条では、久米島町廃棄物減量等推進審議会の設置を、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の7の規定に基づくものとしております。

第2条では、町長の諮問に応じ、調査審議する審議会がつかさどる事務を、1号から2号まで規定したものであります。

第3条では、委員を1号から4号までのものとし、15人以内をもって組織することを規定したものであります。その内訳につきましては、区長会2人、町婦人会3人、商工会2人、老人クラブ連合会2人、収集車担当1人、保健衛生課職員3名を現在のところ予定をしているところであります。

第4条では、委員の任期を2年としております。また、2項において、当該身分を失った時は、委員を辞したものとみなすとし、第3項で、委員は再任されることができるとしてあります。

第5条では、審議会に会長及び副会長をおき、会長は審議会を代表するとし、第3項において、会長が欠けたときは副会長が職務を代行すると規定してあります。

次のページをお開き下さい。第6条は、審議会の招集及び会議の議長を会長が行い、会議の成立、議事の評決について規定したものであります。

第7条では、必要があるときは関係者の出席、または必要な資料の提出を求めることができるとしております。

第8条は、審議会の庶務は、保健衛生課で処理すると規定したものであります。

第9条は、条例で定めるもののほか、別に定めるとして、委任規定であります。

附則第1項といたしましては、この条例を公布の日から施行するものとしてごさいます。

附則第2項では、委員及び第7条の規定により、出席した者の報酬及び費用弁償を掲げ、会長は4千500円、委員は4千円とし、久米島町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の改正を規定したものであります。

予算につきましては、当初予算において措置されております。

以上、議案第40号、久米島町産業廃棄物減量等推進審議会条例についての説明であります。ご審議よろしくお願いいたします。

(長井聡助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

この条例で、4条の任期は2年とするということであつたわれているんですが、今まで町のいろんな審議委員会で、委嘱は多分2カ年

の委嘱状をもらうんですが、これを本当に守ってやっているのかどうか。なおざりに自動延長になるような感じにはなっていないのか、この件に関してもなりはしないのか。ちゃんと2カ年という区切りで、再度また区切ってもっていくのか、そこををはっきりしてもらいたいと思います。今までそういうのがなおざりになっているのも結構あると思います。そこをどうするのか。

○ 議長 仲地宗市

保健衛生課長。

○ 保健衛生課長 山城英明

今回の委員の任期は2年とするということとなっております。そしてまた、次の3項の方におきましては、再任することができるということであつてありますので、事務方のご忘れもあるかと思いますが、充分気を付けて、再任もできるということであつてありますので、そういうふうになりたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

そういう面の区切りをはっきりしてもらいたいと思います。それを期待し質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第40号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、議案第40号、久米島町産業廃棄物減量等推進審議会条例については可決されました。

日程第13 久米島町兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例

○ 議長 仲地宗市

日程第13、議案第41号、久米島町兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

議案第41号、久米島町兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例についてご説明申し上げます。

この条例改正は4条の店舗の使用料を改正しようとするものであります。新旧対照表も併せてご覧下さい。これは店舗の現行の使用料であります2万6千円を1万円に改めようとするものであります。現在、土産品を中心に販売しているものと契約しておりますが、実態といたしまして、船の出入港時間の約1時間程度が主な営業時間帯となっております、このようなこと等を勘案し、使用料を減額改定しようとするものであります。

次に、使用料の減免規定であります。新たに第6条、町長が必要と認めるときは、使用料の全部又は一部を減額し、又は免除する

ことができると規定しようとするものであります。

これは頻繁ではありませんが、国等の機関が密輸等のキャンペーンや植物等の防疫キャンペーンの実施等で2、3日程度の期間ではあります。ターミナルの一部使用の依頼があります。これらに対応しようとするものでございます。

以上が、議案第41号、久米島町兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例についてのご説明であります。ご審議よろしくお願います。

(長井聰助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

○ 議長 仲地宗市

質疑ありませんか。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第41号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、議案第41号、久米島町兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正する条例は可決されました。

日程第14 久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正する条例

○ 議長 仲地宗市

日程第14、議案第42号、久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

長井聰助役。

(長井聰助役登壇)

○ 助役 長井聰

議案第42号、久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正する条例についてご説明申し上げます。

この条例改正は、第5条の賃貸料について、使用目的区分ごとに賃貸料を規定しようとするものであります。

第5条の方をご覧ください。区分といたしまして船舶事務所、賃貸料が50.4㎡、月に4万1千円。次に、港運事務所、賃貸料21.6㎡、月額に1万円。購買施設45㎡、月1万円。喫茶室43.2㎡、月2万5千円。ということで規定しようとするものであります。

次に、賃貸料の減免規定であります。新たに6条といたしまして、町長が必要と認めるときは、賃貸料の全部又は一部を減額し、又は免除することができるものと規定しようとするものであります。

これは先ほど議案第41号でご説明申し上げましたとおり、公共機関が行う短期間の一部使用に対応しようとするものであります。

以上が議案第42号、久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正する条例についての説明であります。ご審議よろしくお願いたします。

(長井聰助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

先ほどの議案もいっしょなんですけれども、気になるのは10月30日でブルースカイの就航が廃止された時に、現行のフェリーが真泊港に入港するという事は、まず不可能だと思わなすけれども、那覇から一往復、久米島から一往復ということで、上下各々2便のフェリーの就航というのが通年に行われるというのが、この間の久米商船の説明なんですけれども、この真泊のターミナルビル、今度はターミナルビルとしての利用というのは多分なくなるという気がするんですけれども、今後の利活用の問題、それに対応した条例というものを検討する必要がある気がします。そのへんはどうなるんでしょうか。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。おっしゃっているように、次年から高速船が廃止になるという中で、おそらく客船としても、その港を利用することはほぼない見通しでございます。そういう中で、ターミナルビルの今後の活用なんですけれども、現在久米商船の事務所もございまして、今後その久米商船の事務所が撤退するのか、そこで何かのかたちで事務所として残るのか。そのへんがまだ調整されていない状況でございます。

そういう状況の中でも、久米商船の方から

そういう相談とかまだないものですから、我々としては次年度以降も使うのかなという気はしていますけれども、久米商船と話し合いをもって、今後どうするのかというのと、確かに客船がそこに接岸するとなると別の事務所、そして喫茶店あたりも影響を受ける可能性が出ますので、これも含めて現在賃借している方々も含めて、その建物の活用は考えていきたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

これは要望になると思うんですけれども、逆に先ほどの議案とも整合性持たしてほしいんですけれども、逆に兼城は利用回数が増えるんです。8時半出航と3時出航という話をしていますから、入港も午前の入港と午後の入港が出てくると思うので、このへんを含めて半年後変わるわけですから、今の真泊のターミナルの今後の利活用の問題も含めて、目的外利用という部分も出てくるのかですね、そうでなければ、建物をそのまま置いておくわけにもいかないと思うので、そのへんを含めて内部で議論し、この条例もまたそれにあわせて改正していくという、そこはぜひ議論していただきたい。それ要望したいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

宮田議員。

○ 5番 宮田勇議員

これは条例が必要だと思います。将来にわたって使用料とかそれはきちっと条例で決めておけば、また、将来必要な場合も条例改正できるわけなので、やっぱり現在使用されているものだから、それはしっかり条例を制定をすべきだと思います。また、別の何かのかたちで入ってきた場合に、また新しくつくるわけにはいきませんので、そういった意味を含めて条例改正は必要だと思います。

○ 議長 仲地宗市

これで討論を終わります。

これから議案第42号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、議案第42号、久米島町真泊カーフェリーターミナル条例の一部を改正する条例は可決されました。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時51分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時53分)

日程第15 郵政民営化に関する意見書について

○ 議長 仲地宗市

日程第15、発議第4号、郵政民営化に関する意見書を議題とします。

提案者の説明を求めます。

宮田議員。

○ 5番 宮田勇議員

字の訂正じゃなくて付け加えがあります。
意見書の1行目1番上、郵政事業は、郵便物が入ります、そこに。郵便物・郵便預金・簡易保険、この三つの事業ですので、郵便じゃなくて郵便物というのが入ります。

発議第4号 平成16年6月30日
久米島町議会議長 仲地宗一殿

提出者 久米島町議会議員 宮田 勇
賛成者 久米島町議会議員 上江洲盛元
郵政民営化に関する意見書について

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

提案理由

郵政三事業の民営化に当たっては、真に地域住民の立場に立って、不採算地域における郵便局の撤退等、サービスの低下を来すことがないように、本案を提出する。

郵政民営化に関する意見書

郵政事業は、郵便物・郵便預金・簡易保険の三事業を中心に全国24,700カ所の郵便局ネットワークを通して辺地や離島にサービスを広く公平に提供し、沖縄県内においても201カ所の郵便局がそれぞれの地域で住民生活の安定・向上と福祉の増進に大きく寄与しているところである。

長引く経済不況に加え、三位一体改革による地方財政圧迫、少子高齢化や市町村合併及び公共サービスのスリム化などで地域社会・揭示あの形態が大きく変貌することが予想される。

このような中で、平成16年4月26日、経済財政諮問会議において郵政民営化に向けた中間報告が正式決定され、日本郵政公社を2007年から5年ないし10年程度かけて完全民営化をすることとなった。

沖縄県は多くの離島と過疎地域を抱えていることから、物流と金融の機能を併せ持つ郵便局の経営形態の見直しは、地域住民生活に与える影響は、他府県とは比較にならないほど計り知れないものがあり、離島過疎地域の郵便局の閉鎖、サービスの低下につながる改正には歯止めをかけなければならない。

現在も、また、将来においても郵政三事業のあまねく公平な基礎的サービスは、物流、金融の生活インフラとして欠かせないものである。

よって、郵政三事業の民営化に当たっては、真に地域住民の立場に立って、現在のネットワークを維持・活用し、不採算地域における郵便局の徹底等、サービスの低下を来すことがないように、公平なユニバーサルサービスの堅持を強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成16年6月30日

沖縄県島尻郡久米島町議会

宛先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
総務大臣 財務大臣 金融財政政策
担当大臣 沖縄及び北方対策担当大臣
日本郵政公社総裁 地元選出国會議員

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

本案につきましては、質疑を省略したいと思います。

ご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認め、質疑を省略します。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、発議第4号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、発議第4号、郵政民営化に関する意見書は採択されました。

日程第16 義務教育諸学校の学校事務職員

**・栄養職員給与費の義務教育費
国庫負担制度からの適用除外に
反対する意見書**

○ 議長 仲地宗市

日程第16、発議第5号、義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員給与費の義務教育費国庫負担制度からの適用除外に反対する意見書を議題とします。

提案者の説明を求めます。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 12時00分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 12時03分)

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

発議第5号 平成16年6月30日

久米島町議会議長 仲地宗市殿

提出者 久米島町議会議員 上江洲盛元

賛成者 久米島町議会議員 平田 勉

義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職

員給与費の義務教育費国庫負担制度からの適用除外に反対する意見書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

提案理由

教育の機会均等とその水準の維持向上を図るため本案を提出する。

義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員給与費の義務教育費国庫負担制度からの適用除外に反対する意見書

政府は、1985年度予算編成以降、毎年義務教育費国庫負担制度の見直しを打ち出し、これまでに教材費・旅費・恩給費等の国庫負担を廃止し、地方への負担転化を行っています。

2003年6月27日に閣議決定された「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2003」によれば、2006年度までに義務教育費国庫負担金全般の一般財源化について所要の検討を行うこととされています。

そればかりか、2005年度の予算編成に向けた、去る4月26日の経済財政諮問会議では「義務教育費国庫負担金の一般財源化検討の中で学校事務職員、加配教職員に係るものは先行させる」との提言がなされています。

これが実現されますと、地方公共団体の財政負担は増大し、将来にわたる加重負担となるばかりでなく、各地方自治体の規模・財政力によって学校運営に地域格差が生じ、ひいては学校教育の水準低下を招くこととなります。

本来、義務教育費国庫負担制度は、国が義務教育無償の原則に則り、教育の機会均

等とその水準の維持向上に努めることを目的として設けられたものであり、今回の財務省・総務省の検討内容は、この精神に逆行するものと言わざるを得ません。

よって、政府におかれましては、本来の趣旨に則り、現行制度の一層の充実を図るため、定数配置基準を改善するとともに、義務教育諸学校の学校事務職員及び栄養職員の給与費の国庫負担を廃止しないよう強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成16年6月30日

沖縄県島尻郡久米島町議会

提出先

内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣
文部科学大臣

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

本案につきましては、質疑を省略したいと思います。

ご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認め、質疑を省略します。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、発議第5号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成

の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、発議第5号、義務教育諸学校の学校事務職員・栄養職員給与費の義務教育費国庫負担制度からの適用除外に反対する意見書は採択されました。

日程第17 安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と「5つのかける運動」の励行の決議

○ 議長 仲地宗市

日程第17、発議第6号、安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と「5つのかける運動」の励行の決議を議題とします。

提案者の説明を求めます。

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

発議第6号 平成16年6月30日

久米島町議会議長 仲地宗市殿

提出者 久米島町議会議員 平田 勉

賛成者 久米島町議会議員 國吉弘志

安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と「5つのかける運動」の励行の決議

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

提案理由

犯罪のない安全・安心なまちづくりを実現するため本案を提出する。

安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と「5つのかける運動」の励行の決議

近年、世界で最も安全な国と評価されてきた日本国の安全神話が崩壊の危機にあり、治安情勢はますます悪化する傾向にあると言わ

れたりしています。

これは、沖縄県内や我が久米島町でも同じような傾向にあり、地域における安全・安心が次第に脅かされております。

沖縄県では、県民が快適に生活できる安全・安心なまちづくりの実現をめざして「ちゅらうちなー安全なまちづくり条例」を本年4月1日に施行させました。

同条例施行に伴って、同条例を推進すべく「那覇地区安全なまちづくり推進協議会」が同年4月23日に設立されました。

本推進協議会では、行政、事業者団体、地域団体等の関係機関・団体が安全・安心なまちづくりを実現するための推進事業計画を策定し、犯罪のない安全・安心なまちづくりの実現に向けて各種施策を推進していくことになっておろいます。

安全・安心なまちづくりは地域住民の日常生活において必要不可欠なものであり、町民一人ひとりが安全・安心に対する意識を高め、自主的かつ日常的に防犯活動を行っていくことが肝要であり、それによって安全・安心なまちづくりが実現できるものと考えられます。

よって、久米島町議会は安全・安心なまちづくりの実現を願い、下記事項について、広く久米島町民に訴えるものであります。

記

私たち久米島町民は、安全・安心な町づくりを実現するために、

- ・地域防犯リーダーの育成
- ・地域のあいさつ運動の励行
- ・青少年の健全育成
- ・青少年が被害に遭わないための運動
- ・青少年の居場所づくり

のための

- 1 ちゅらひとづくり
 - ・学校、通学路における防犯対策
 - ・道路、公園、駐車場における防犯対策
 - ・共同住宅における防犯対策
 - ・特定小売店舗における防犯対策

のための

- 2 ちゅらまちづくり
 - ・推進体制の整備
 - ・犯罪情報の提供
 - ・地域安全マップの作成
 - ・防犯パトロールの実施
 - ・観光客に対する安全対策
 - ・犯罪被害者等に対する支援

のための

- 3 ちゅらゆいづくり
を推進するとともに、住民に身近な犯罪である「オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、ひったくり、空き巣、忍び込み及びわいせつ事犯」による被害を減少させ防いでいくため自ら進んで次の「5つのかける運動」を励行します。

- 1 防犯について常に「気をつける」
- 2 いつでも「鍵をかける」
- 3 鍵をかけたかチェックに「手間をかける」
- 4 防犯装置・器具に「コストをかける」
- 5 外出する際は隣近所に「声をかける」

上記のとおり決議する。

平成16年6月30日

久米島町議会

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

本案につきましては、質疑を省略したいと思います。

ご異議ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

1点だけお聞きしたいと思いますけれど、久米島町議会には正式な名称があると思うんですよ。沖縄県島尻郡久米島町議会という名前があると思います。その正式な名称で決議するのが当たり前じゃないかと思うんですけど。これでは久米島町議会となっていますので、そのところの訂正が必要じゃないかと思います。

○ 議長 仲地宗市

先ほども事務局に聞いて、正式なものを提出するという事ですから、これも含めて、いろんなかたちで正当性をもたせて文章をつくりたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 12時16分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 12時24分)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認め、質疑を省略します。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、発議第6号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、発議第6号、安全なまちづくりに伴う「ちゅらさん運動」の推進と「5つのかける運動」の励行の決議については、採決されました。

○ 議長 仲地宗市

平成16年度第2回久米島町議会定例会を閉会します。

ご苦労さんでした。

(午前 12時26分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

久米島町議会議長 仲地 宗市

署名議員（議席番号5番） 宮田 勇

署名議員（議席番号6番） 上里 総功